



2014年3月期 第2四半期

決算説明会

2013年10月31日

ソフトバンク株式会社

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

本資料中のスプリント・コーポレーション（以下「スプリント」）に関するいかなる記載も、当社がスプリントに対する投資家としての立場から行っているものに過ぎず、スプリントを代理して、又はスプリントのために行われたものではありません。本資料中のスプリントに関するいかなる情報も、スプリント自体が今後行うあらゆる開示に服します。スプリント及び当社はいずれも、スプリントが今後行う開示に関連して、又は今後発生する事象を反映するために、本資料中の情報を更新する義務を負いません。本資料におけるいかなる記載も、スプリントが自ら開示等を行う義務を構成するものとして解釈されてはならないものとします。

2013年度上期 連結業績ハイライト

1. **売上高 2.6兆円 (73%増)**
2. **営業利益 7,151億円 (67%増)**
3. **純利益 3,949億円 (84%増)**

2013年度上期 連結業績

順位	会社	売上高	営業利益	純利益
1位	 SoftBank	2.6兆円	7,151億円	3,949億円
2位		2.2兆円	4,732億円	3,004億円
3位		2.1兆円	3,476億円	1,630億円

全ての指標でNo.1

※各社の開示資料を基に当社作成

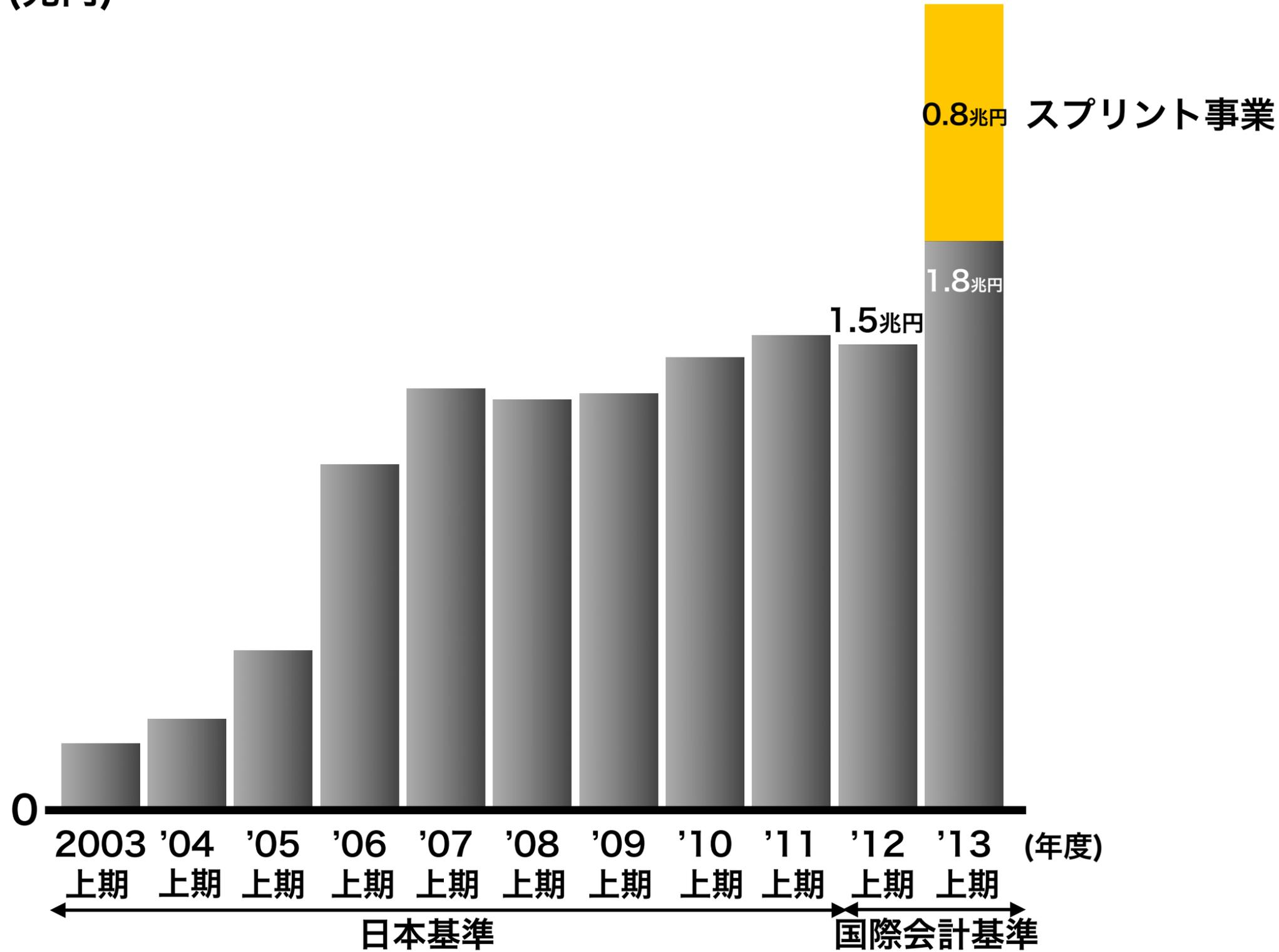
連結業績

(兆円)

売上高

2.6兆円

過去最高 73%増



(億円)

売上高

2.6兆円 = SoftBank

2.2兆円 docomo

2.1兆円 KDDI

ドコモを逆転

0 2005 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 (年度)

上期 上期 上期 上期 上期 上期 上期 上期 上期

日本基準

国際会計基準

※各社の開示資料を基に当社作成

(億円)

営業利益(償却前)

[EBITDA]

8,160

1,119 スプリント事業

7,041

5,878

10期連続最高益 39%増



営業利益

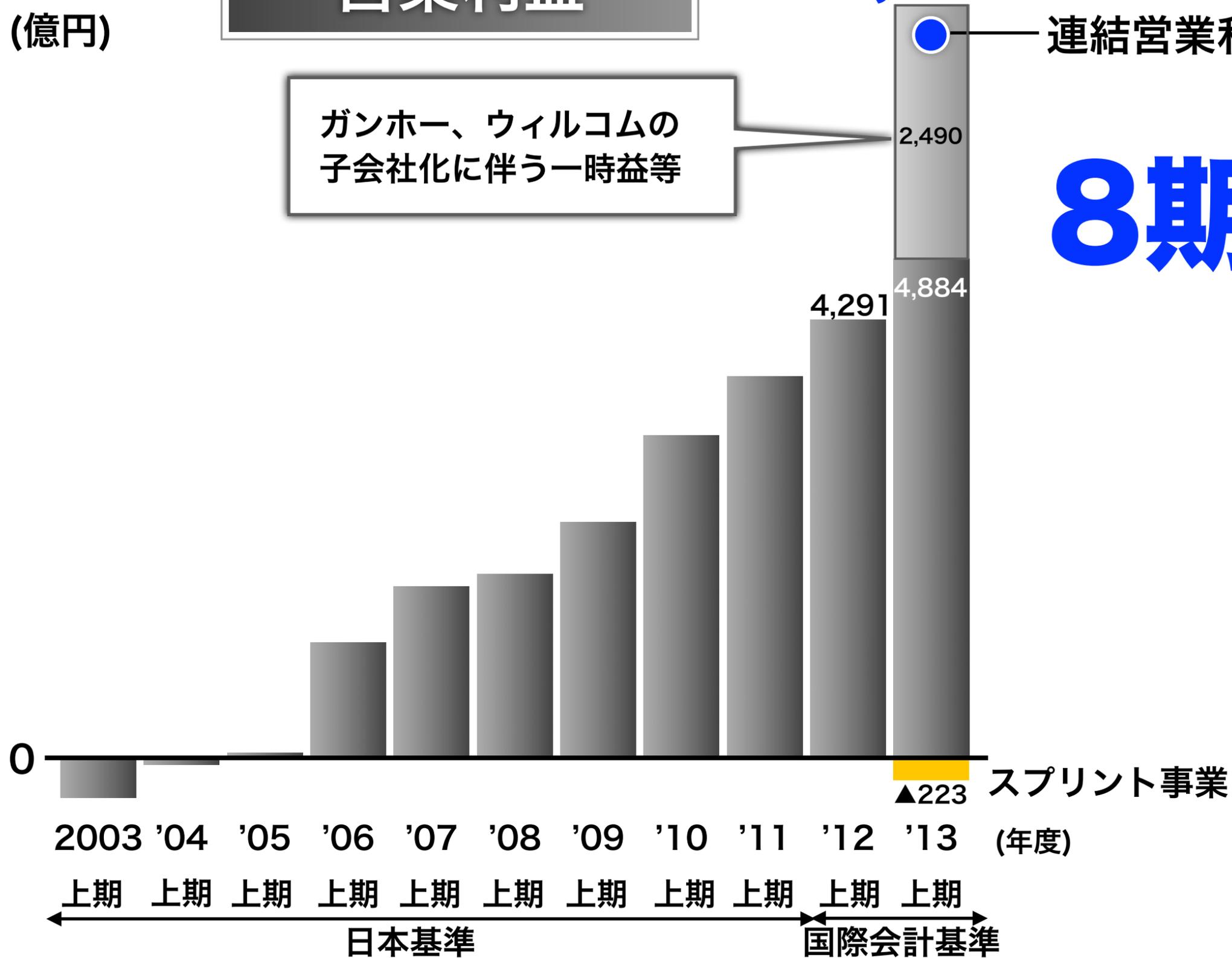
(億円)

ガンホー、ウィルコムの子会社化に伴う一時益等

7,151

連結営業利益

8期連続最高益 67%増



営業利益

(億円)

7,151 = SoftBank

4,732 ^{NTT} docomo

3,476 KDDI

ドコモを逆転



※各社の開示資料を基に当社作成

営業利益 増減率 (前期比)

+67%

+50%

+0.4%

NTT docomo

KDDI

SoftBank

大幅増益



※各社の開示資料を基に当社作成

営業利益 国内ランキング(13年度上期予想)

営業利益 国内2位

順位	社名	金額
1	トヨタ自動車	1.27兆円
2	ソフトバンク(実績)	0.72兆円
3	NTT	0.67兆円
4	NTTドコモ(実績)	0.47兆円
5	ホンダ(実績)	0.36兆円
6	KDDI(実績)	0.35兆円
7	国際石油開発帝石	0.33兆円
8	JT	0.30兆円
9	JR東海(実績)	0.29兆円
10	JR東日本(実績)	0.26兆円

(出所) Bloomberg(金融機関を除く)
2013年10月30日時点で13年度上期決算を発表済みの会社は実績、
未発表の会社はBloomberg予想(2013年10月25日時点)

営業利益 世界ランキング (直近6ヶ月実績)

順位	国	社名	金額
1		ガスパロム	2.6兆円
2		アップル	2.1兆円
3		エクソンモービル	1.9兆円
4		サムスン	1.7兆円
5		ペトロチャイナ	1.5兆円
6		ロイヤル・ダッチ・シェル	1.4兆円
7		シェブロン	1.4兆円
8		ベライゾン	1.4兆円
9		ウォルマート	1.3兆円
10		トヨタ自動車	1.3兆円

24  **ソフトバンク** **0.72兆円**

営業利益
世界24位

(出所) Bloomberg(金融機関を除く)
(2013年10月25日時点)

営業利益 増益率 世界ランキング

(直近6ヶ月実績)

(時価総額 7兆円以上)

順位	国	社名	増益率
1		トヨタ自動車	84%
2		サムスン	75%
3		ソフトバンク	67%
4		BP	57%
5		ベライゾン	53%
6		TSMC	49%
7		クアルコム	47%
8		シュルンベルジェ	47%
9		ホームデポ	46%
10		中国石油化工	45%

増益率
世界3位
(全77社中)

(出所) Bloomberg(金融機関を除く)
2013年10月25日時点

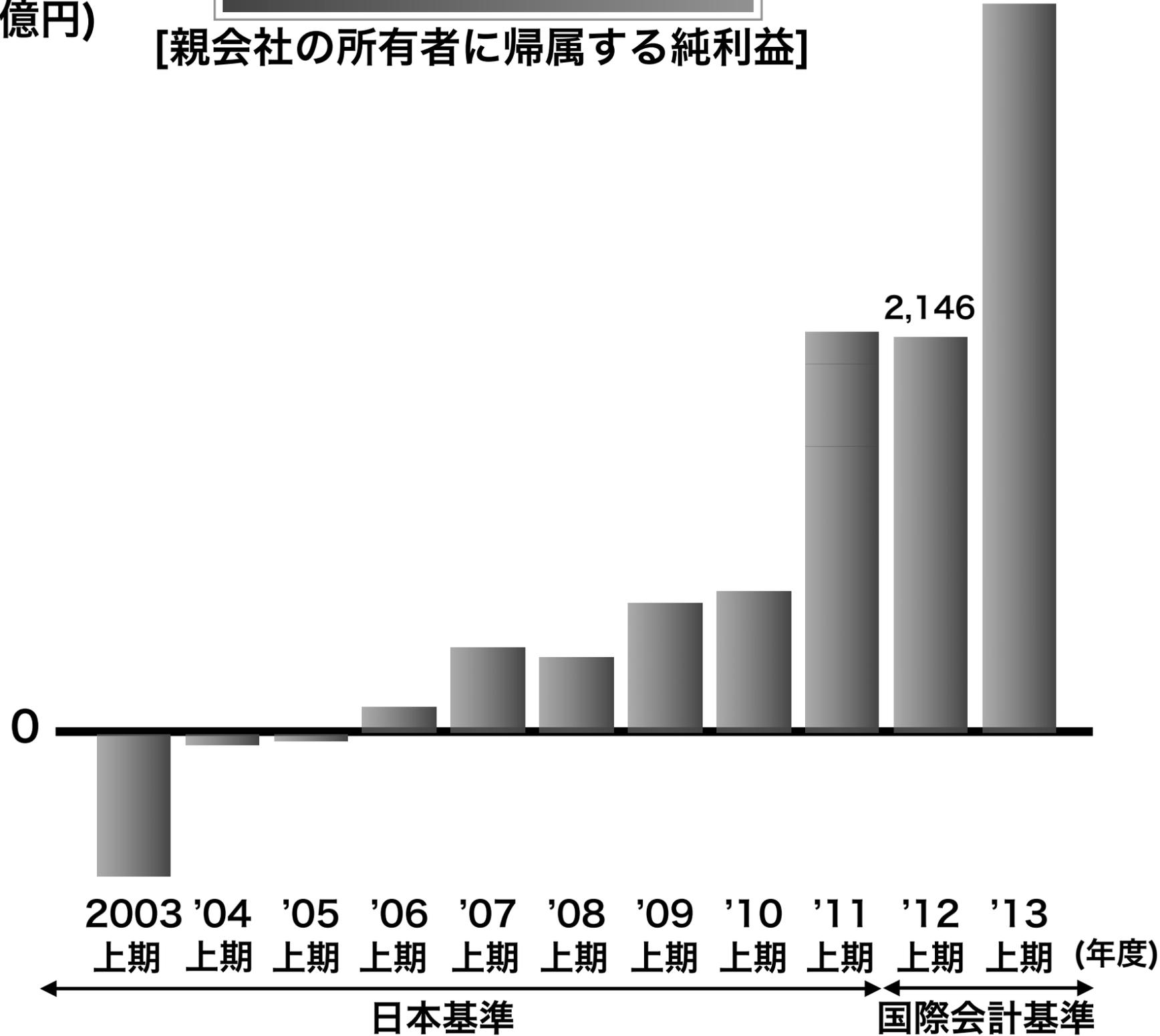
純利益

3,949

(億円)

[親会社の所有者に帰属する純利益]

過去最高
84%増



(億円)

純利益

3,949 = SoftBank

3,004 ^{NTT} docomo

1,630 KDDI

ドコモを逆転

0 2005 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 (年度)

上期 上期 上期 上期 上期 上期 上期 上期 上期

日本基準

国際会計基準

※各社の開示資料を基に当社作成

連結業績サマリー

(億円)

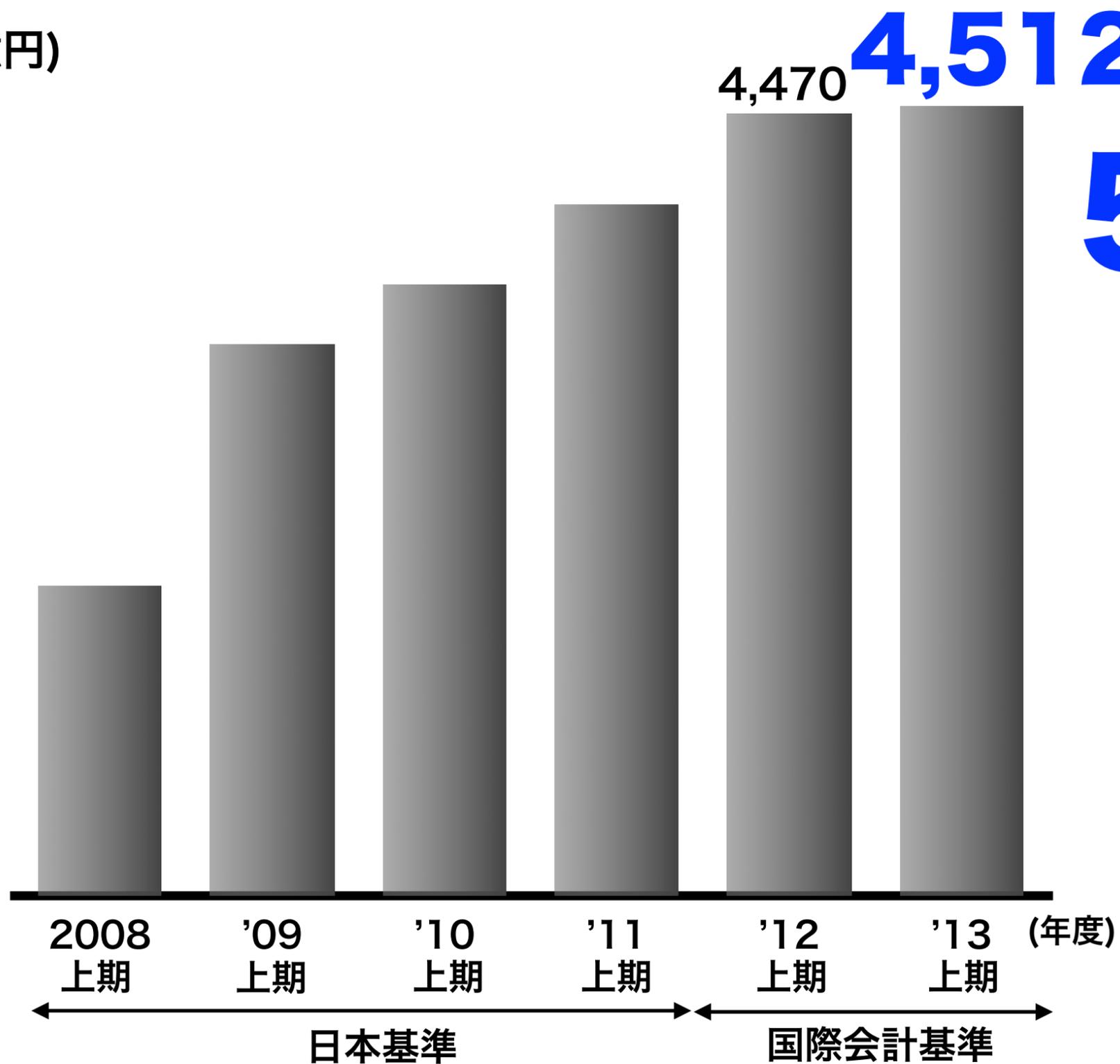
	'12年度上期	'13年度上期	増減	前期比
売上高	15,046	25,986	10,940	173%
EBITDA [営業利益(償却前)]	5,878	8,160	2,282	139%
営業利益	4,291	7,151	2,860	167%
純利益 [親会社の所有者に帰属する純利益]	2,146	3,949	1,803	184%

キャッシュフローの状況

		'12年度上期	'13年度上期	(億円)
営業キャッシュフロー		4,470	4,512	
フリーキャッシュフロー		1,033	▲16,508	
内訳	子会社の支配獲得による収支 [Sprint、ガンホーなど]	▲20	▲14,307	
	子会社の支配獲得に係る 為替予約の決済による収入	-	3,101	
	設備投資支払	▲2,875	▲5,836	

営業キャッシュフロー

(億円)

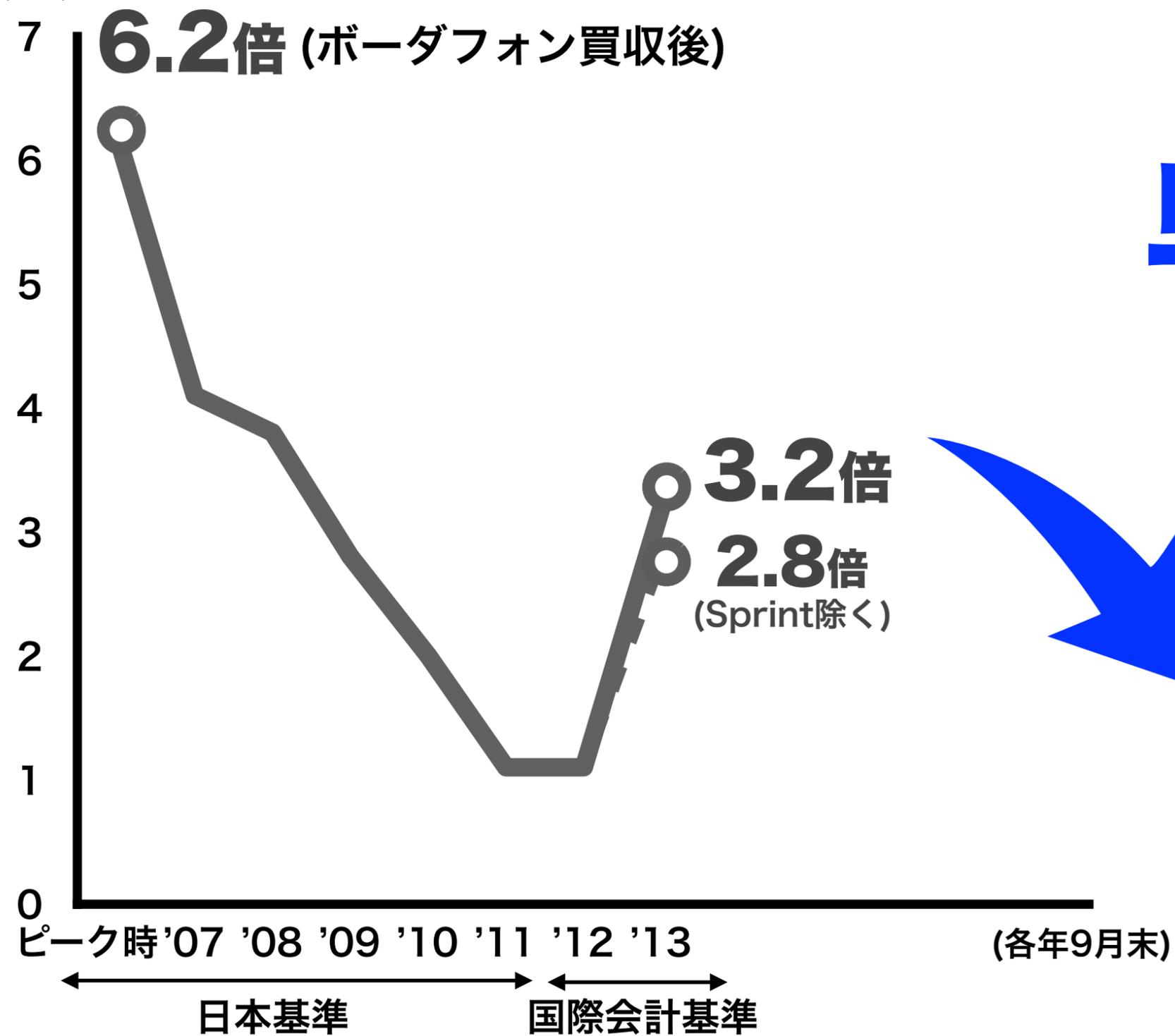


5期連続過去最高



純有利子負債/EBITDA倍率

(倍)



早期に低水準へ

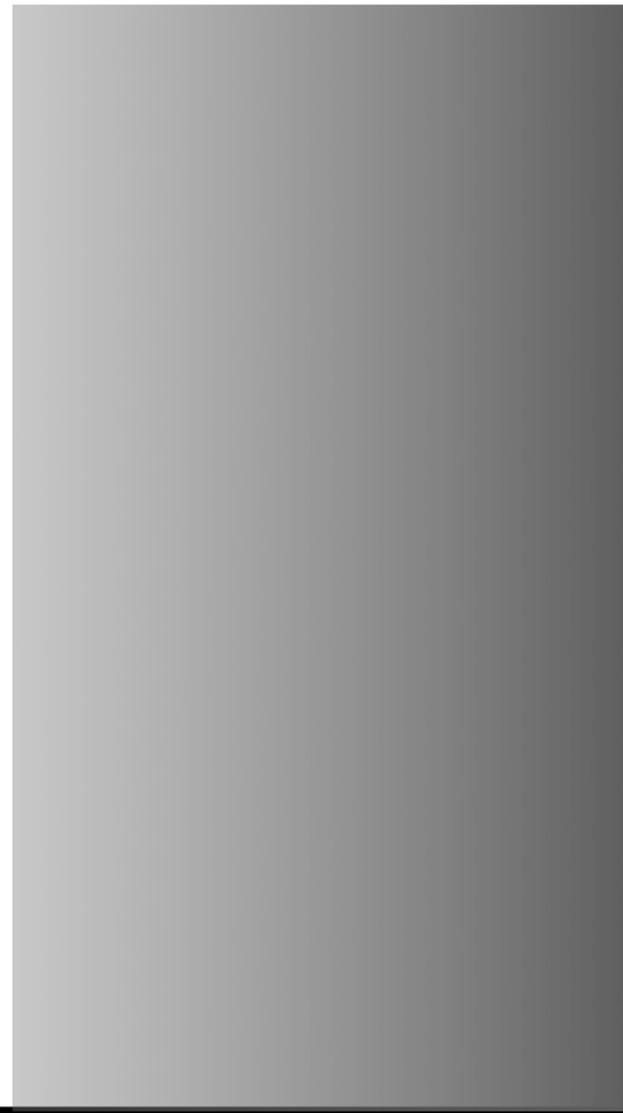
EBITDA: 各年度の上期実績×2で計算
※2013年度のみ(国内事業の上期実績×2)+(Sprintの2013年度通期予想)

スプリント買収資金等のリファイナンス

契約締結日	2013年9月13日
金額	1兆9,800億円
期間	5年/7年
資金使途	1. スプリント買収に係るブリッジローンの返済 2. 一部既存借入金の返済 3. イー・アクセス一部既存債務の返済
金利	1.4%

調達資金の平均金利

3.8%



ボーダフォン買収時
(2006年)

1.4%



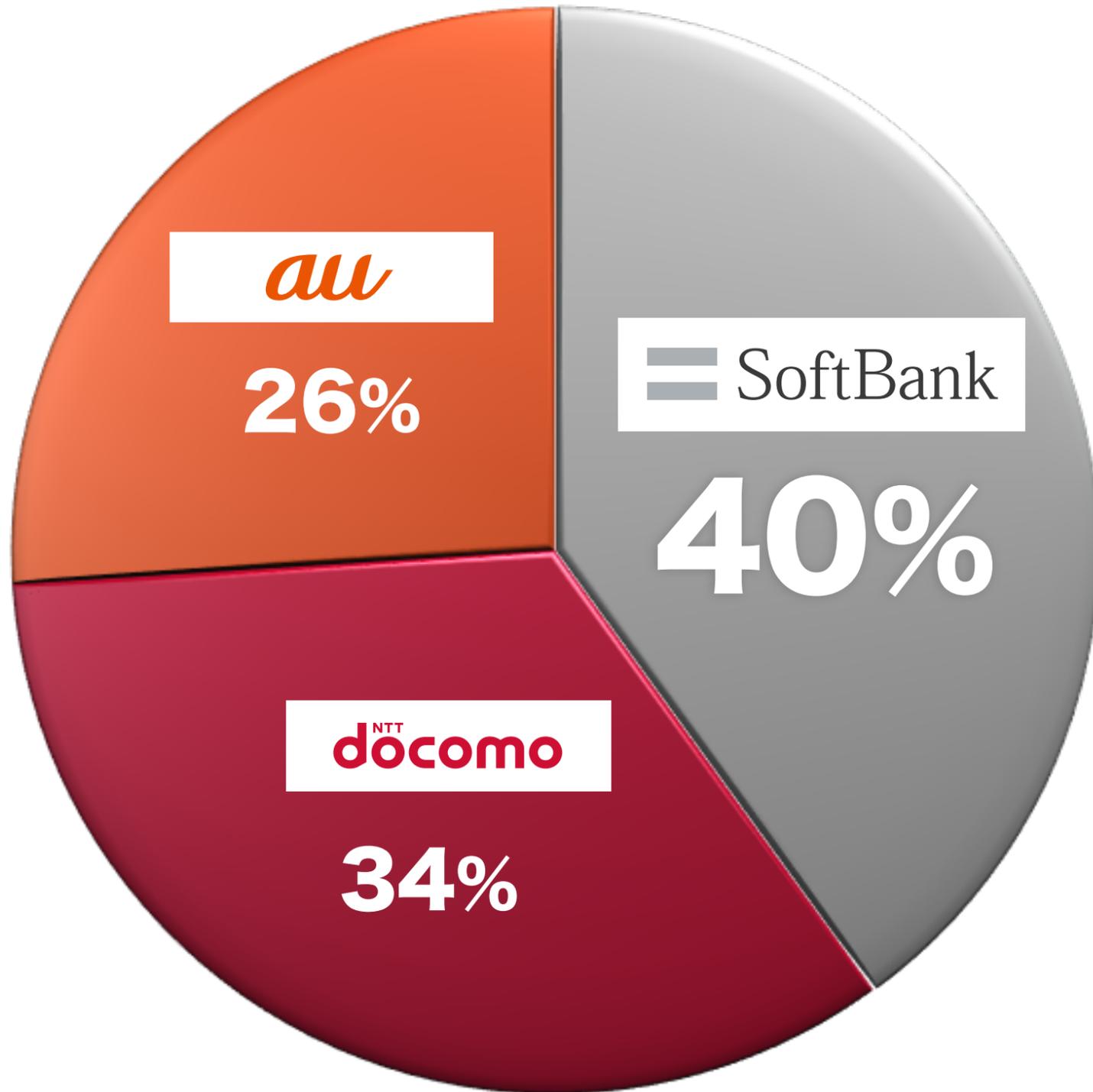
スプリント買収時
(2013年)

大幅な低利調達



移動通信事業

iPhone 5s/5c 累計販売シェア



デジタル生活応援サイト
BCN
ランキング

販売シェア
No.1

(出所) BCNランキング
全国主要家電量販店における販売データを基にBCNが集計(2013年9月20日~10月20日)

純増No.1キャリア

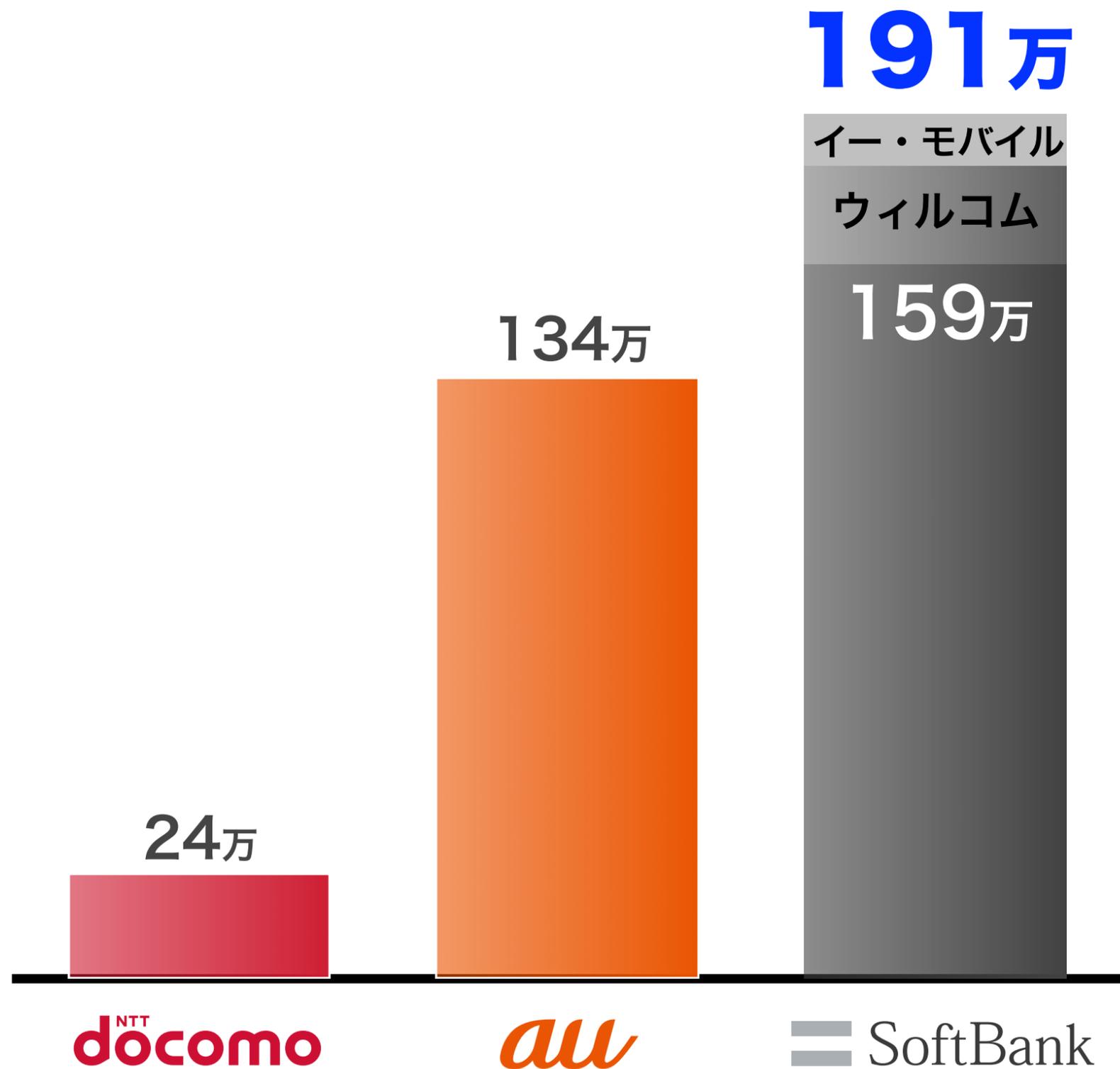
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
1月	docomo	docomo	au	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank
2月	docomo	docomo	au	SoftBank	SoftBank	docomo	SoftBank	SoftBank	SoftBank
3月	docomo	docomo	au	SoftBank	SoftBank	docomo	SoftBank	SoftBank	SoftBank
4月	docomo	docomo	au	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank
5月	docomo	au	SoftBank						
6月	docomo	au	SoftBank						
7月	docomo	docomo	SoftBank	SoftBank	docomo	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank
8月	au	au	SoftBank						
9月	au	au	SoftBank						
10月	au	au	SoftBank						
11月	au	au	SoftBank						
12月	docomo	au	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank	docomo	SoftBank	SoftBank

SoftBank
iPhone

au
iPhone

docomo
iPhone

純増数(2013年4~9月)



圧倒的 No.1



※各社の開示資料を基に当社作成

MNP転出入

28万

14万

2012年度
上期

2013年度
上期

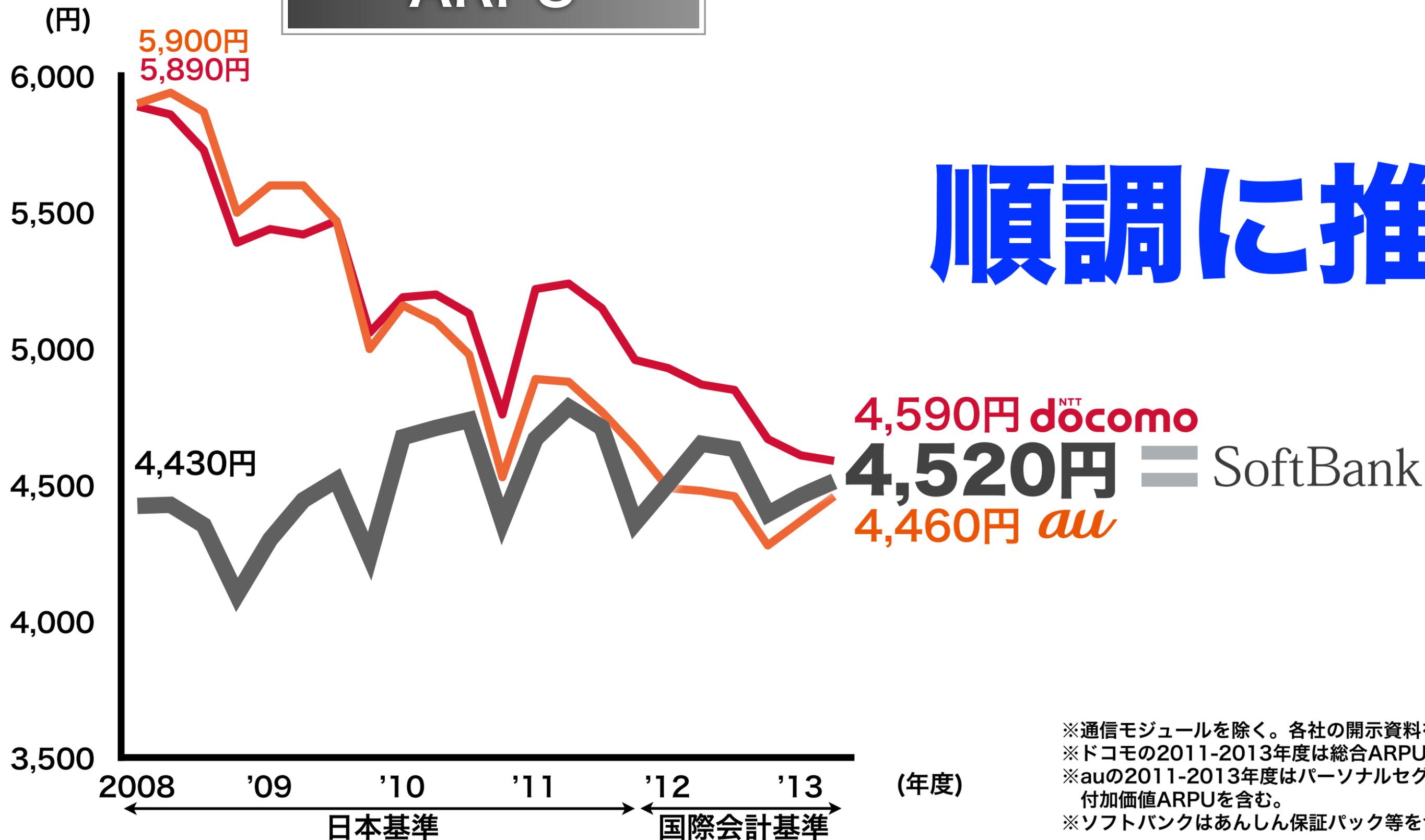
前期比

倍増



※各社の開示資料を基に当社作成

ARPU



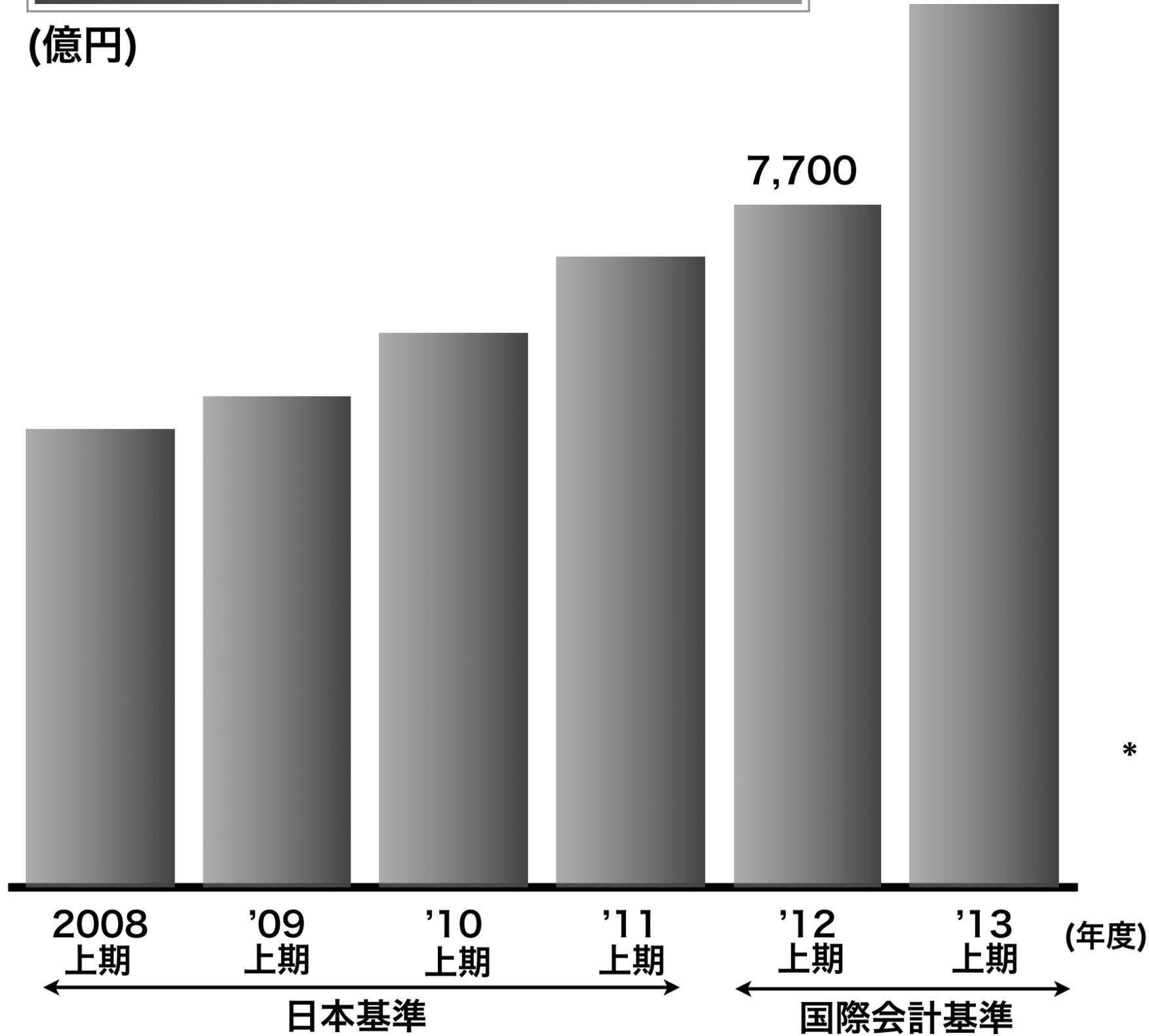
順調に推移

※通信モジュールを除く。各社の開示資料を基に当社作成。
※ドコモの2011-2013年度は総合ARPU。スマートARPUを含む。
※auの2011-2013年度はパーソナルセグメントの総合ARPU。付加価値ARPUを含む。
※ソフトバンクはあんしん保証パック等を含む。

モバイル サービス売上

9,960

(億円)



順調に増加
29%増収

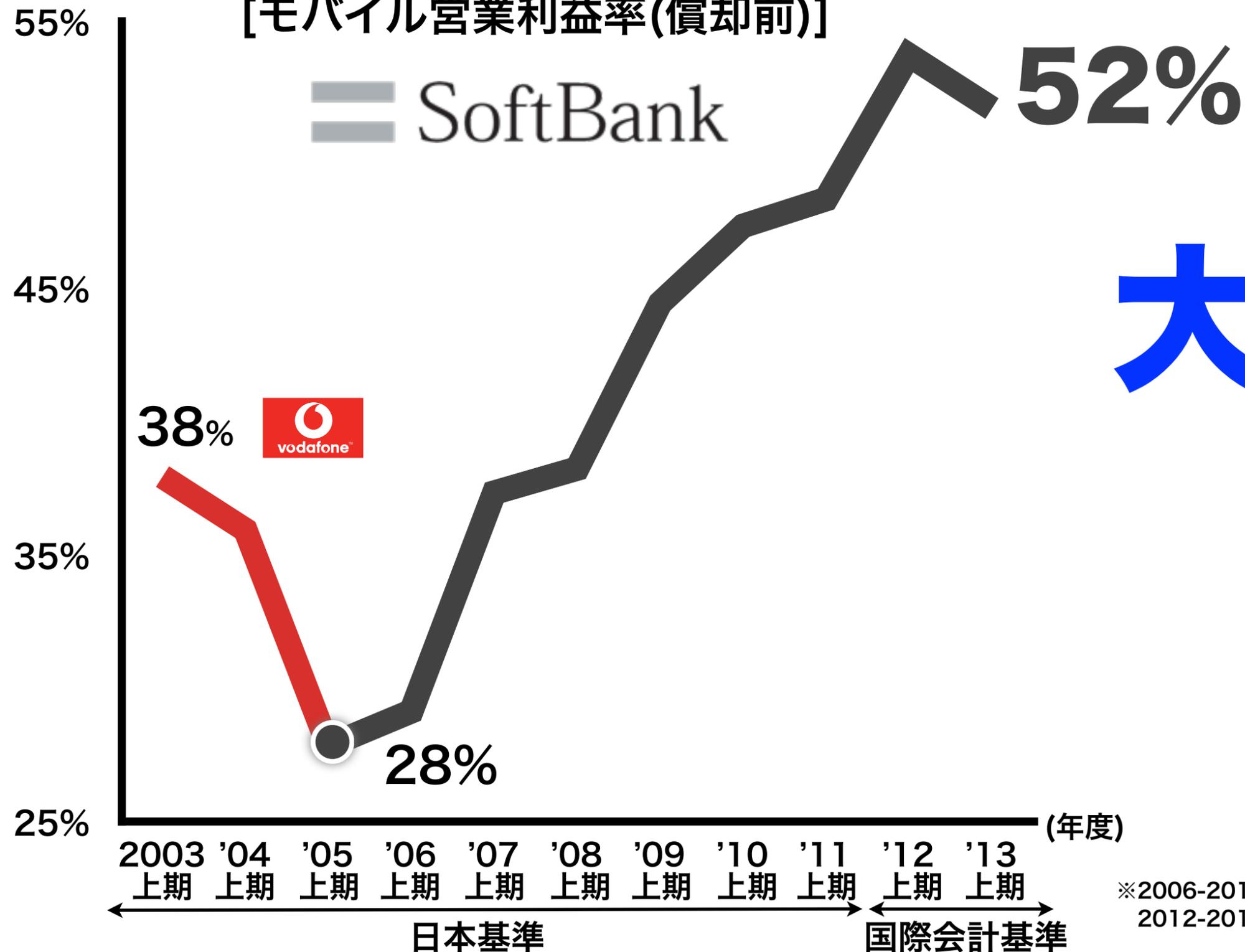
* 2013年度より新規連結の影響(1,644億円)を含む
(ガンホー、イー・アクセス、ウィルコム等)

※2008-2011年度はソフトバンクモバイルの通信料売上
2012-2013年度は移動通信事業のサービス売上

モバイルEBITDAマージン

[モバイル営業利益率(償却前)]

SoftBank

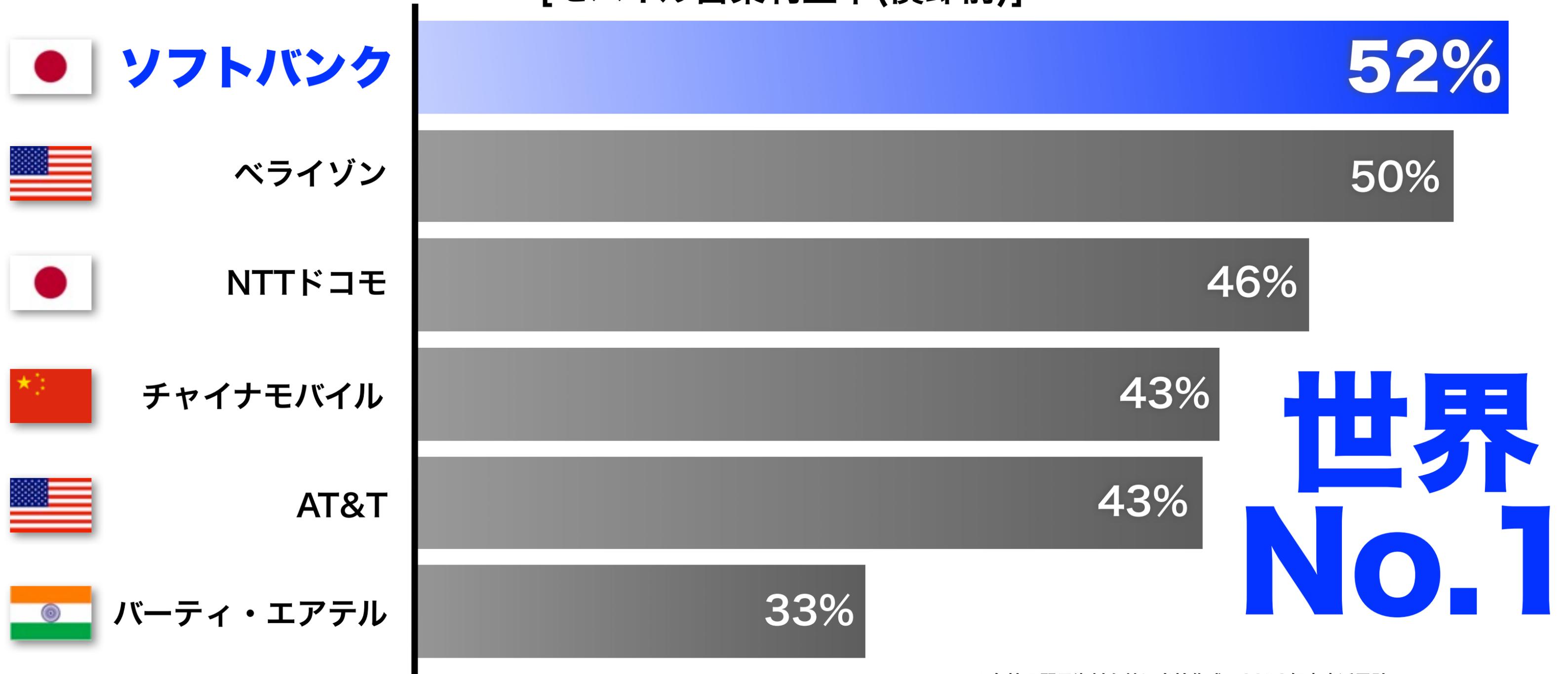


大幅に改善

※2006-2011年度：移動体通信事業のEBITDA/ソフトバンクモバイルの通信料売上
 2012-2013年度：移動通信事業のEBITDA/移動通信事業のサービス売上

モバイルEBITDAマージン

[モバイル営業利益率(償却前)]



世界
No.1

20%

※各社の開示資料を基に当社作成。2013年度直近累計。
モバイルEBITDAマージン=モバイルEBITDA/モバイルサービス売上
チャイナモバイルは連結

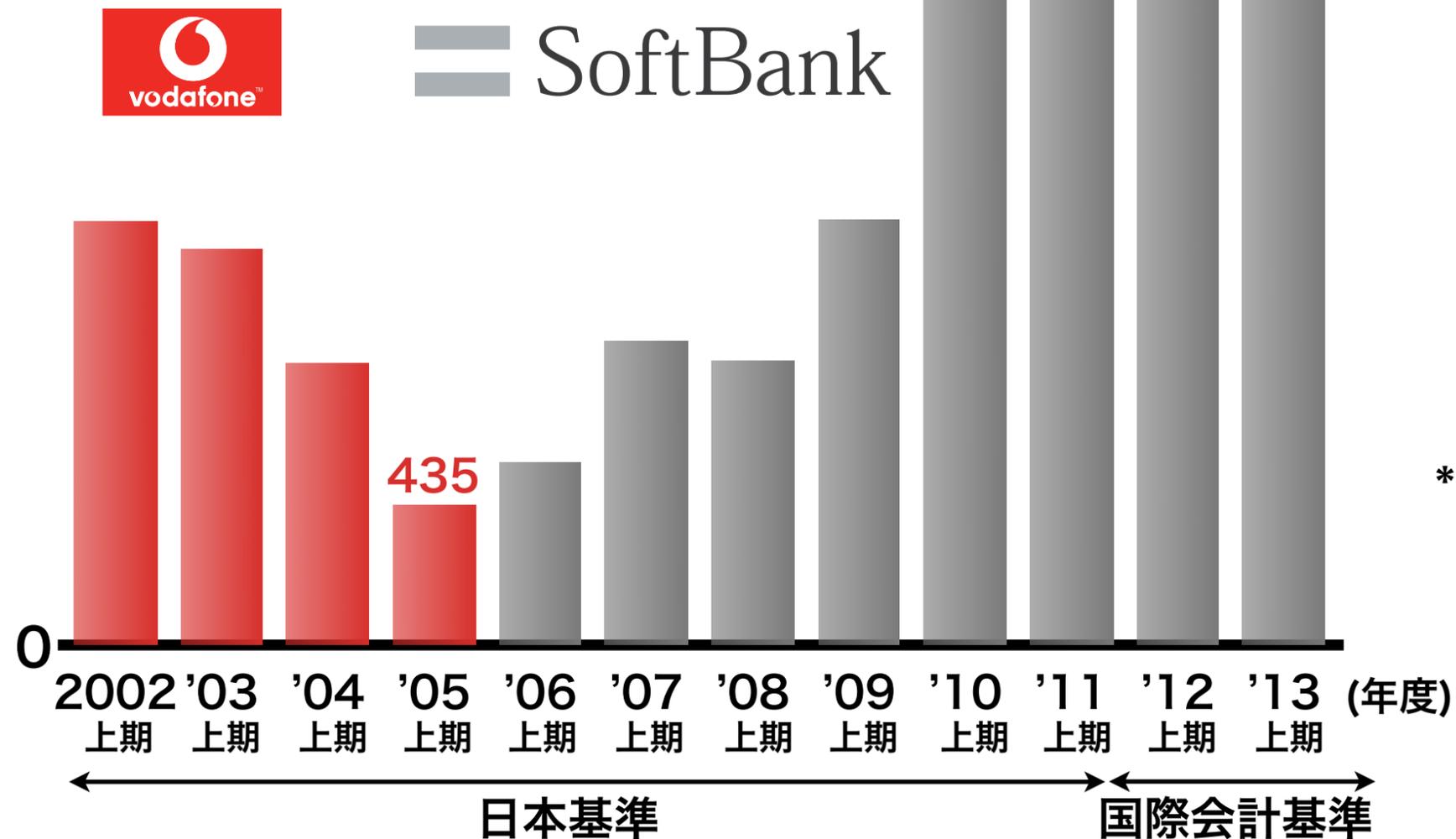
モバイル 営業利益

(億円)

3,396

買収後8倍

前期比17%増益



* 2013年度より新規連結の影響(283億円)を含む
(ガンホー、イー・アクセス、ウィルコム等)

※2006-2011年度：移動体通信事業の営業利益
2012-2013年度：移動通信事業のセグメント利益

スマホ時代の ネットワークNo.1へ

スマホ時代のネットワークNo.1

1. スマホのつながりやすさNo.1

2. 高速通信の速度No.1

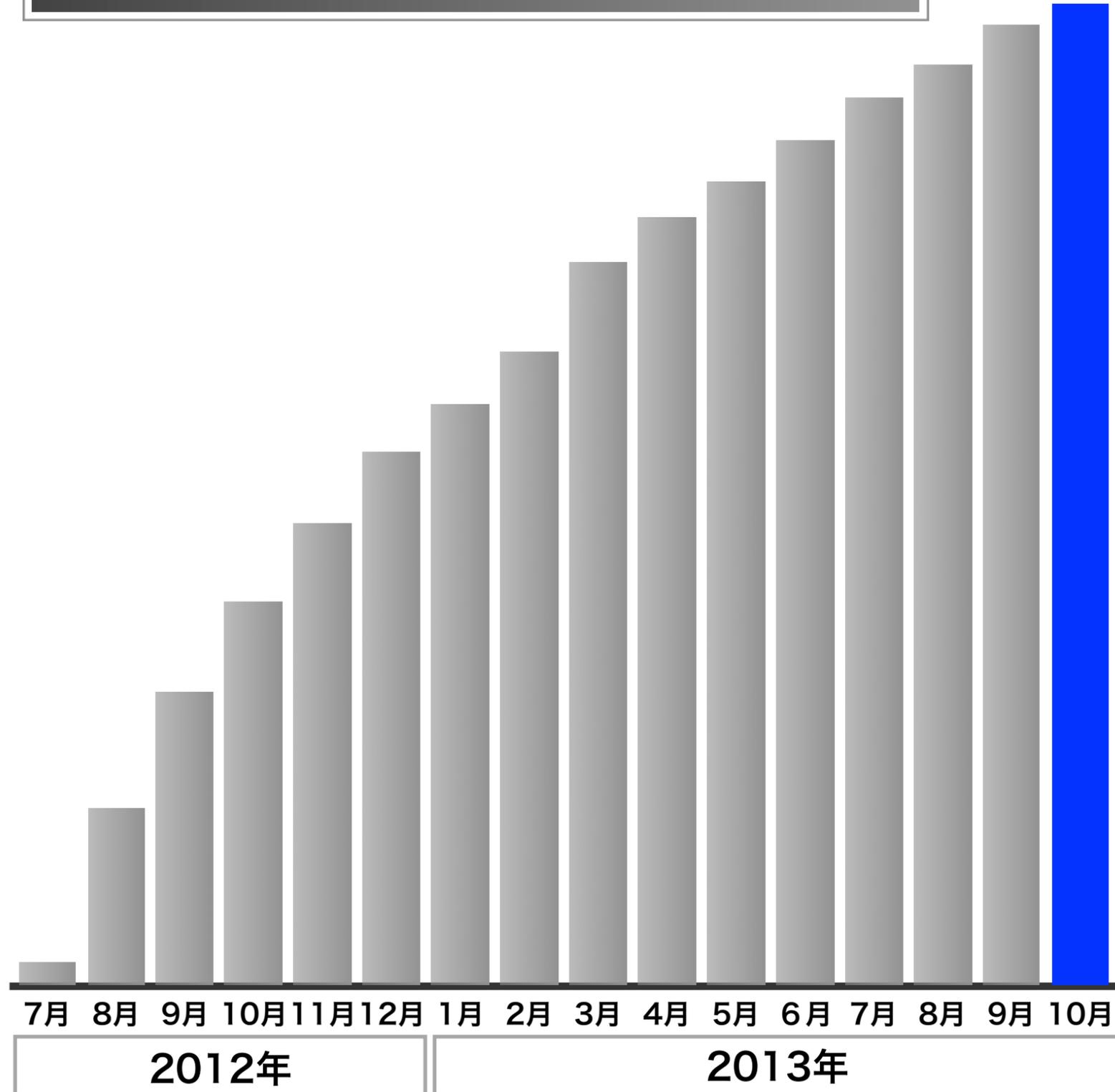
スマホ時代のネットワークNo.1

1. スマホのつながりやすさNo.1

2. 高速通信の速度No.1

プラチナバンド基地局数

2.8万局



順調に増加

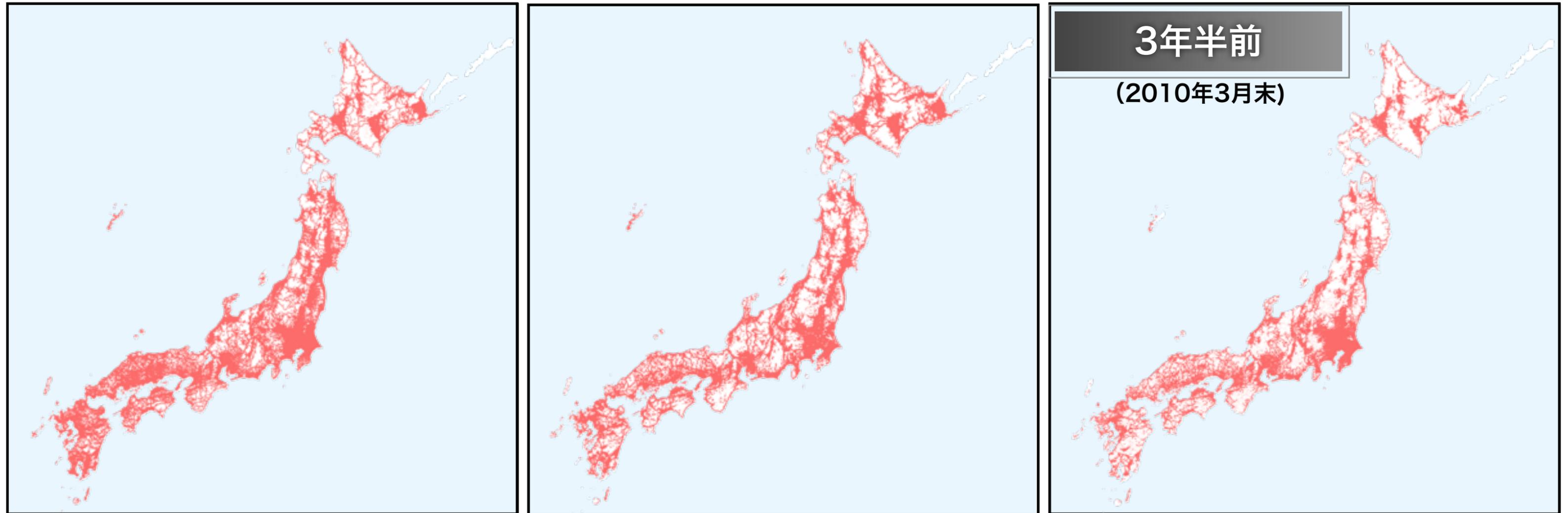


サービスエリアマップ

NTT
docomo

au

SoftBank



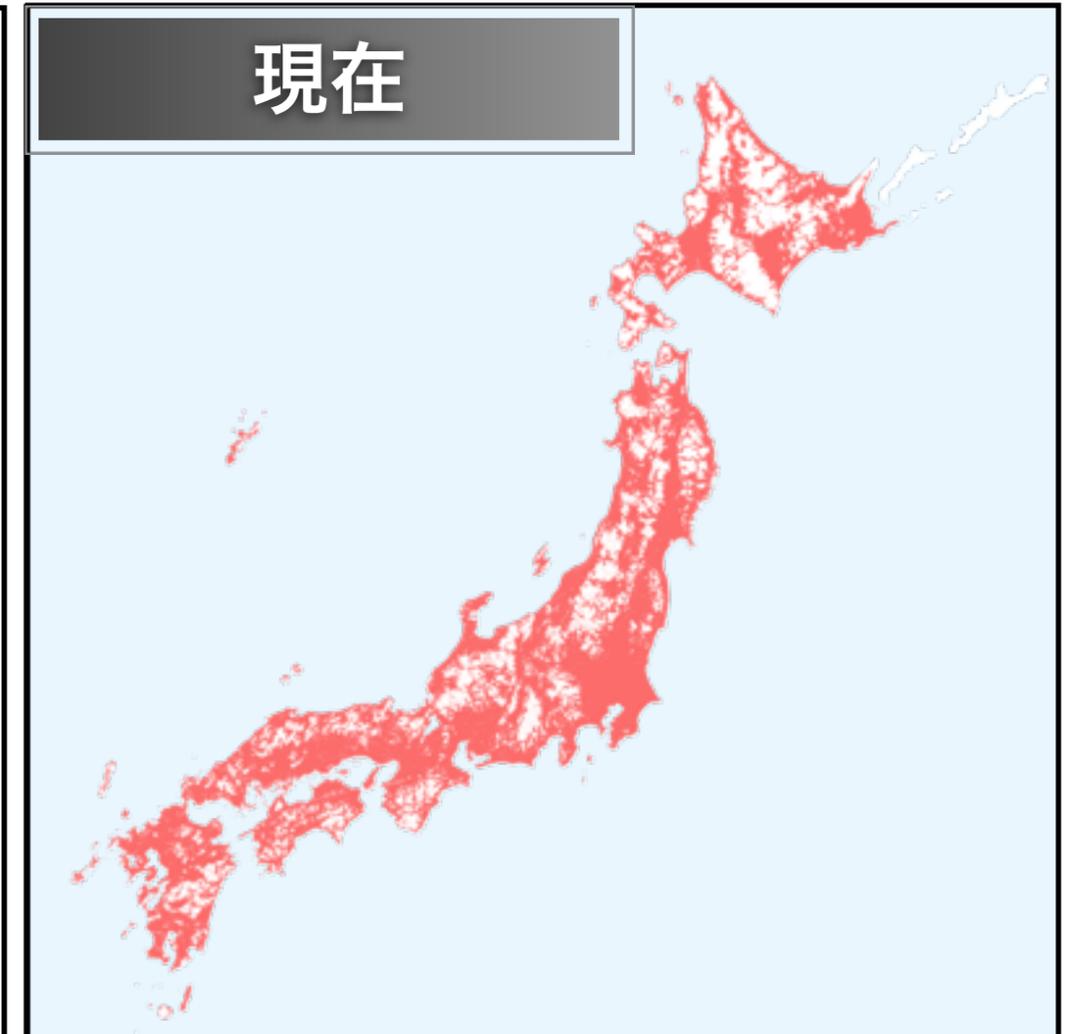
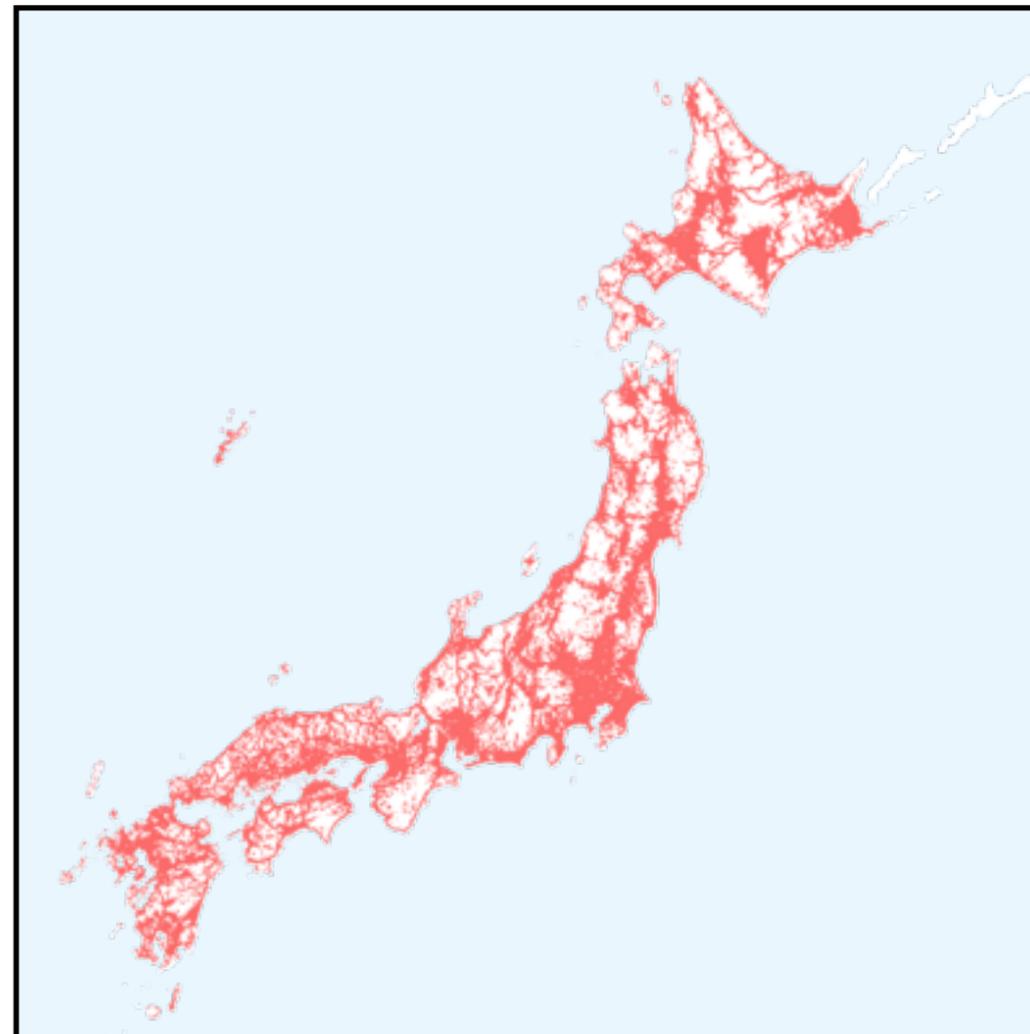
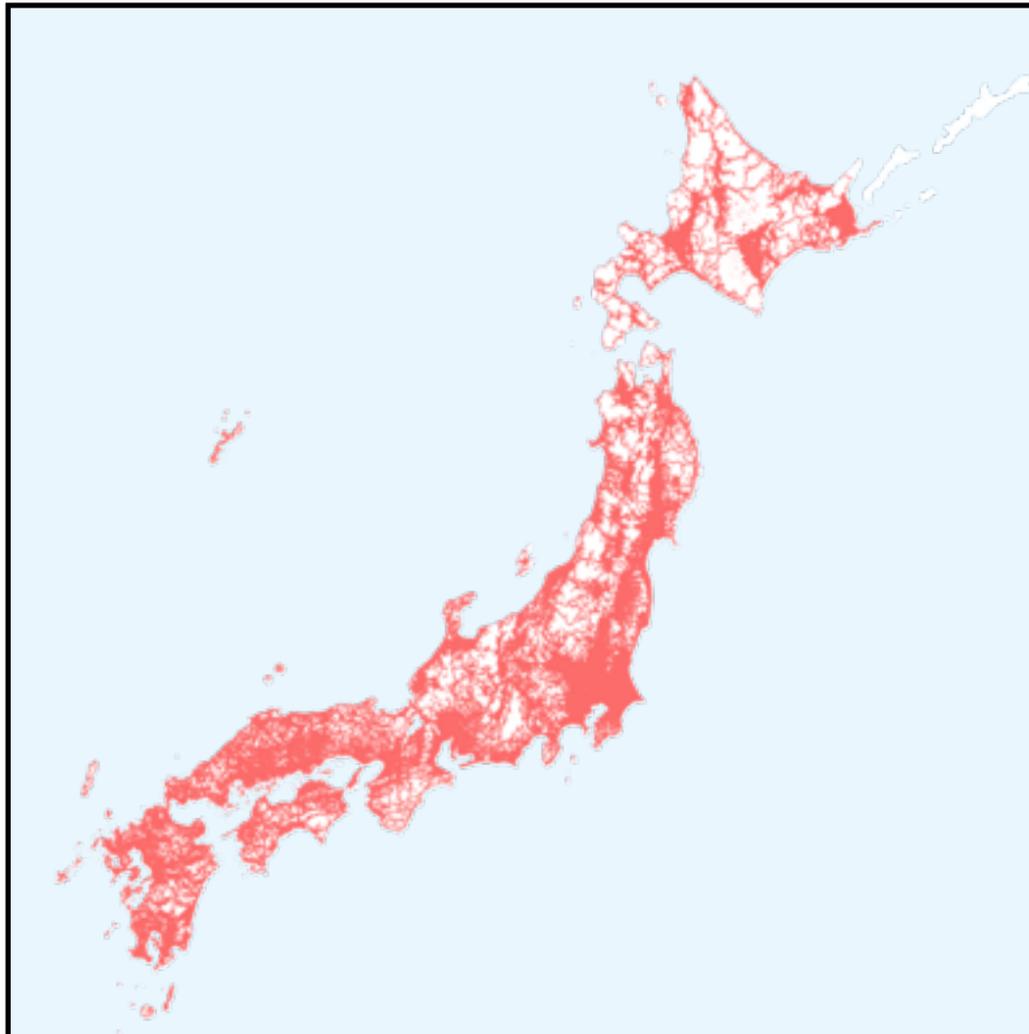
※各社がウェブサイトで公開している最新情報を基に当社作成
(NTTドコモは2013年8月末、KDDIは2013年6月末)

サービスエリアマップ

NTT
docomo

au

＝ SoftBank



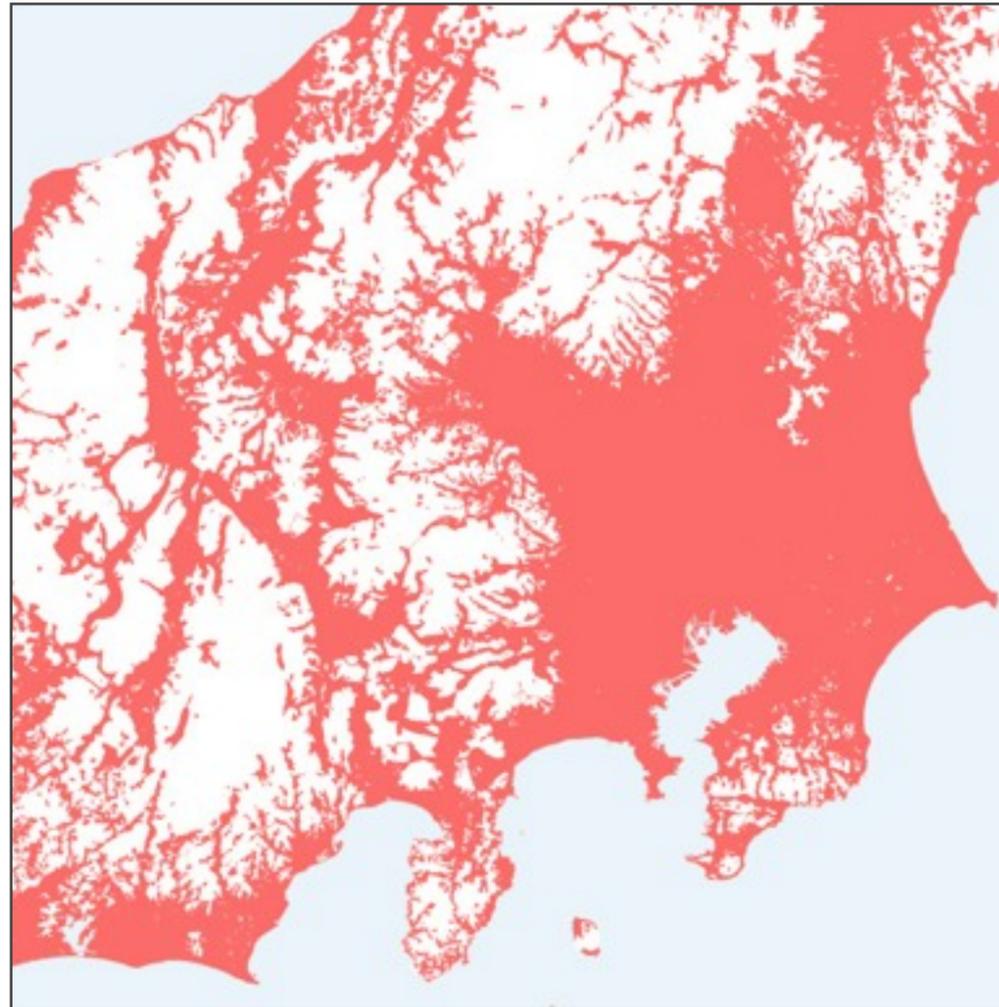
※各社がウェブサイトで公開している最新情報を基に当社作成
(NTTドコモは2013年8月末、KDDIは2013年6月末、ソフトバンクは2013年8月末)

サービスエリアマップ

NTT
docomo

au

SoftBank



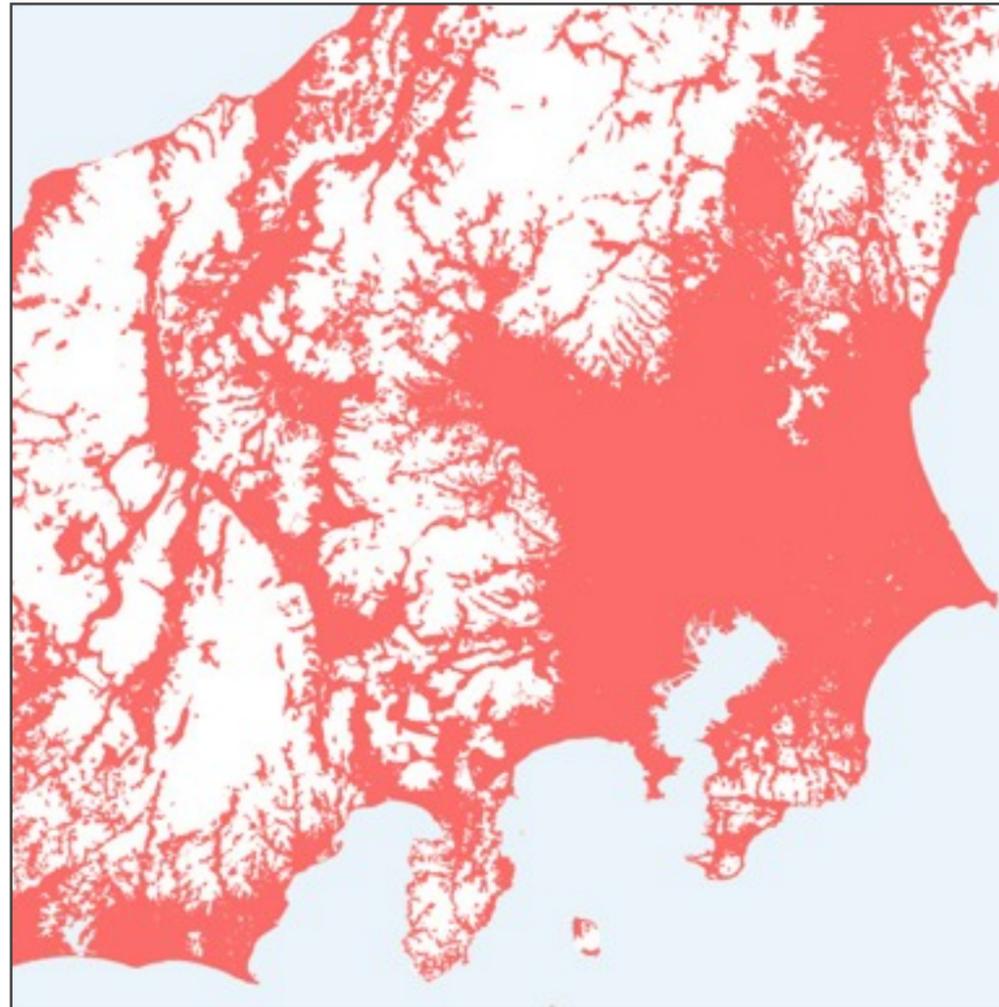
※各社がウェブサイトで公開している最新情報を基に当社作成
(NTTドコモは2013年9月末、KDDIは2013年6月末)

サービスエリアマップ

NTT
docomo

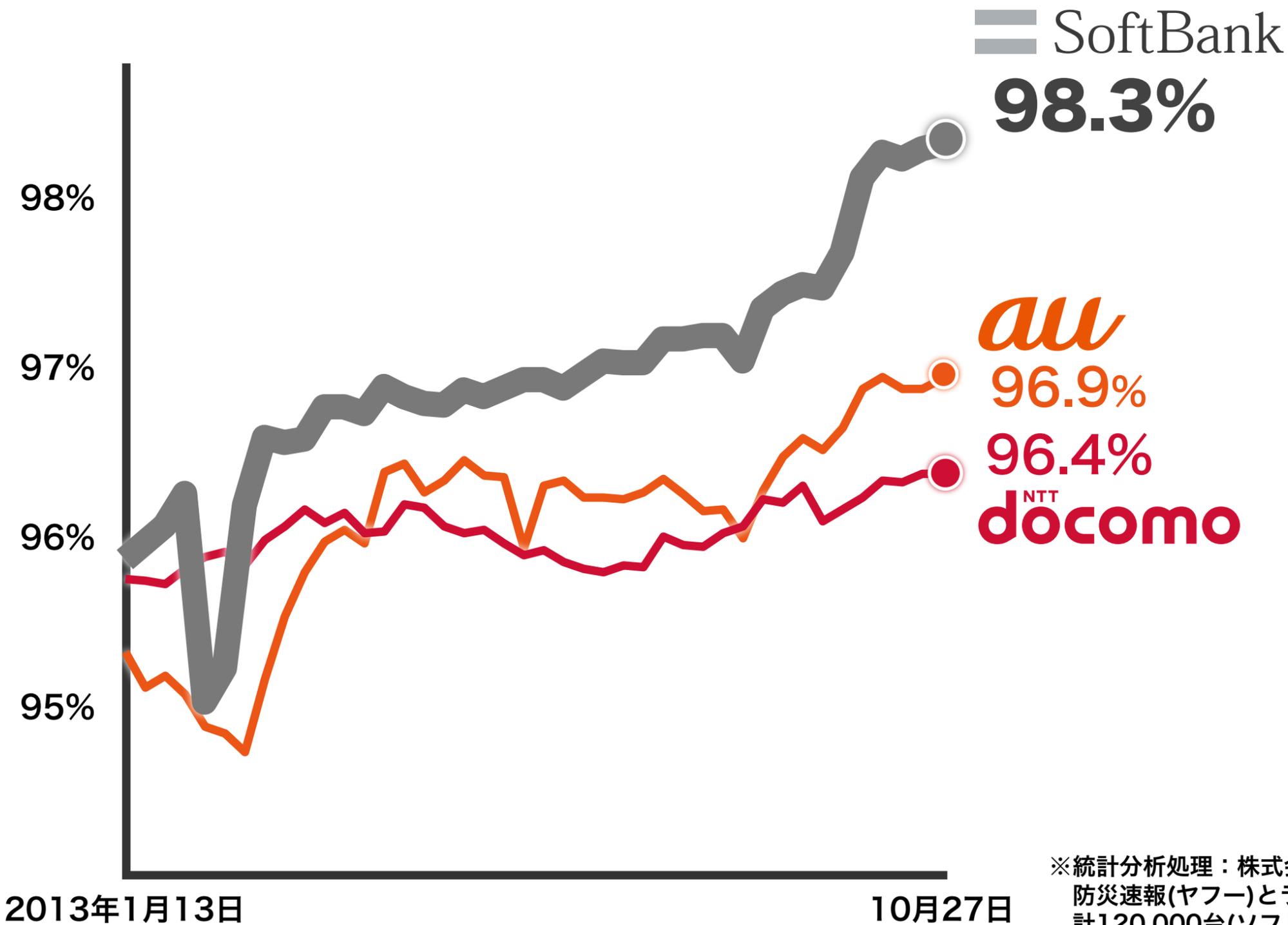
au

SoftBank



※各社がウェブサイトで公開している最新情報を基に当社作成
(NTTドコモは2013年9月末、KDDIは2013年6月末、ソフトバンクは2013年8月末)

スマホの packets 接続率



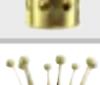
パケット接続率 No.1



※統計分析処理：株式会社Agoop プラチナバンド対応スマホの packets 接続率
 防災速報(ヤフー)とラーメンチェッカー(Agoop)を利用の各社プラチナバンド対応スマホ
 計120,000台(ソフトバンク:40,000台、NTTドコモ:40,000台、au:40,000台を無作為抽出)
 のデータを個別に分析

ランドマーク別 スマホのパケット接続率

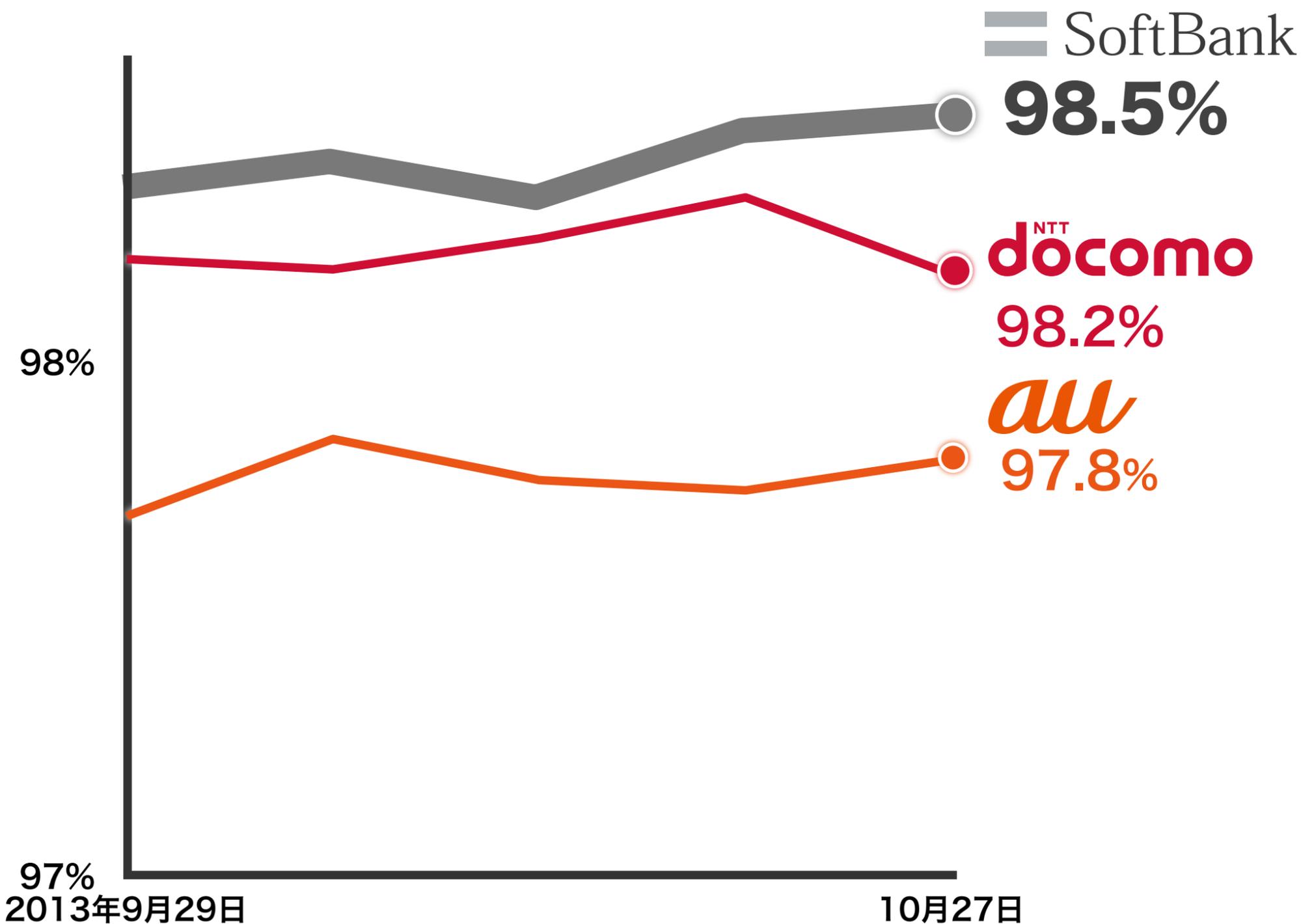
プラチナバンド

ランドマーク名	SoftBank	docomo	au
駅	98.3% 	96.5%	97.5%
大学	97.6% 	95.7%	96.8%
ショッピングモール	98.2% 	96.7%	97.3%
百貨店	97.8% 	97.1%	97.2%
家電量販店	98.3% 	96.8%	97.4%
コンビニ	98.5% 	96.5%	97.5%
ファミレス/ファストフード	98.5% 	96.8%	97.6%
ホテル/旅館	98.3% 	96.5%	97.3%
テーマパーク/レジャー施設	98.1% 	96.3%	97.0%
ゴルフ場	96.4% 	95.9%	95.3%
海水浴場	97.9% 	96.6%	97.2%
高速道路 サービスエリア	98.7% 	96.4%	97.1%
道の駅	98.6% 	96.7%	97.0%

完勝

※統計分析処理：株式会社Agoop
 データ取得期間：2013年9月28日～10月27日
 駅:乗降客数ランキングTOP1,000
 大学:学生数ランキングTOP100

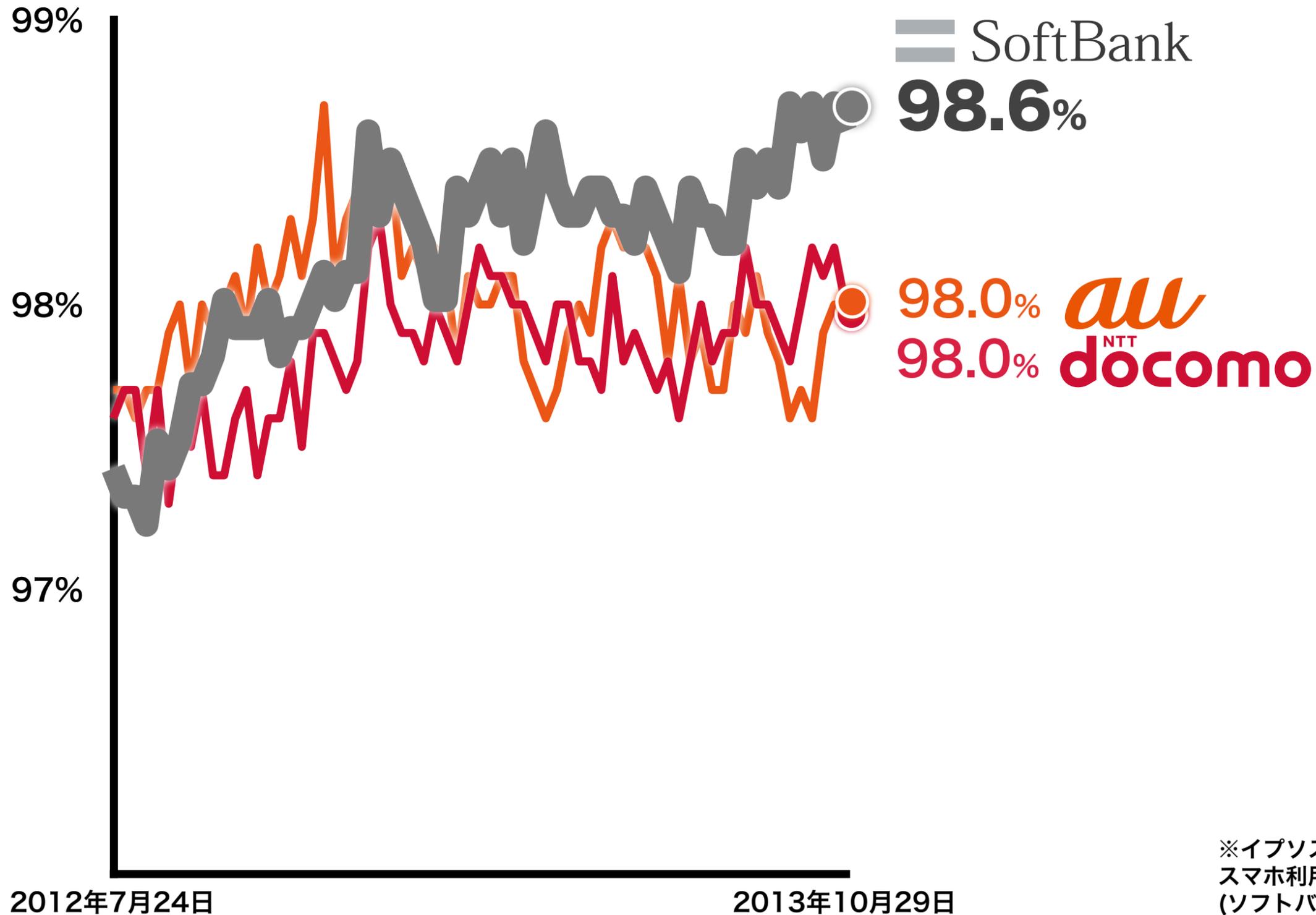
iPhone 5s/5cのパケット接続率



パケット接続率
No.1

統計処理：株式会社Agoop/「防災速報」アプリ(ヤフー)と「ラーメンチェッカー」アプリ(Agoop)を利用の各社iPhone 5s、iPhone 5cの計54,000台のデータを個別に分析

スマホの通話接続率



音声接続率 No.1



※イプソス株式会社による全国調査。スマホの通話接続率。スマホ利用モニタ16,370人に発信し接続率を測定。(ソフトバンク:6,320人 NTTドコモ:4,860人 au:5,190人)

総務大臣報告 重大事故(2011年6月以降)

日付	キャリア	影響数
2011/6/6		150万
2011/8/16		110万
2011/11/2		110万
2012/1/1		261万
2012/1/25		252万
2012/1/25		7.4万※
2012/2/9		最大130万
2012/2/11		最大615万
2012/4/24		6.4万
2012/5/3		13.1万
2012/8/2		最大7万
2012/8/13		最大8万
2012/12/31		180万
2013/4/16~19		最大288万
2013/4/27		最大59万
2013/5/29		最大56万
2013/5/30		最大64万

889日 ネットワーク 重大事故無し

(ソフトバンクモバイル)

総務大臣報告 重大事故

影響利用者数3万以上
かつ継続時間2時間以上

※KDDIの固定通信サービス利用者数を含む
※出典：総務省「電気通信サービスの事故発生状況」(平成23年度版および平成24年度版)
より携帯事業者大手3社を抜粋。2013年度は報道発表資料を基に当社作成

スマホ時代のネットワークNo.1

1. スマホのつながりやすさNo.1

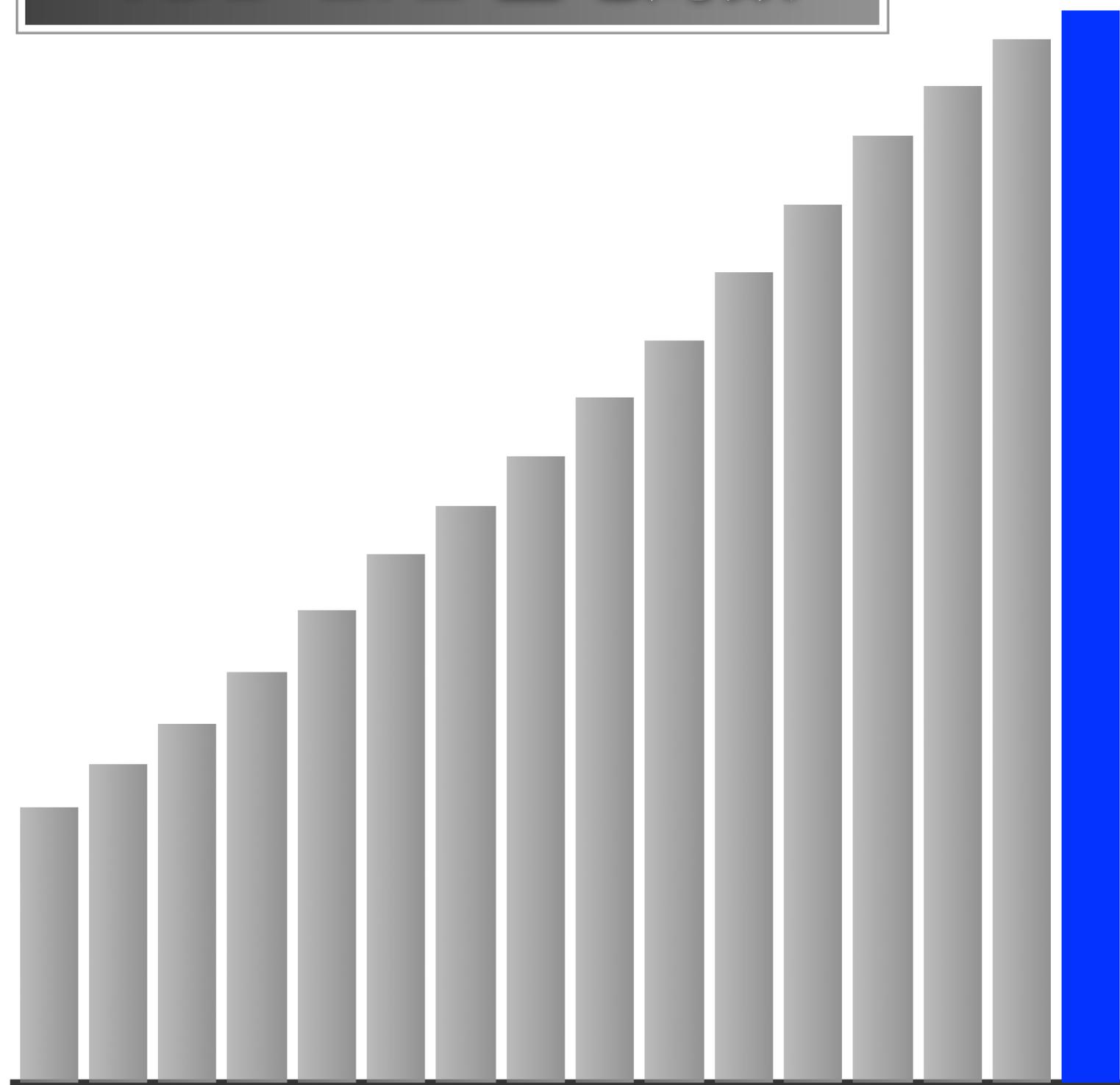
2. **高速通信の速度No.1**

TDD-LTE 基地局数

SoftBank 4G

4.2万局

急速に増加



2012年7月

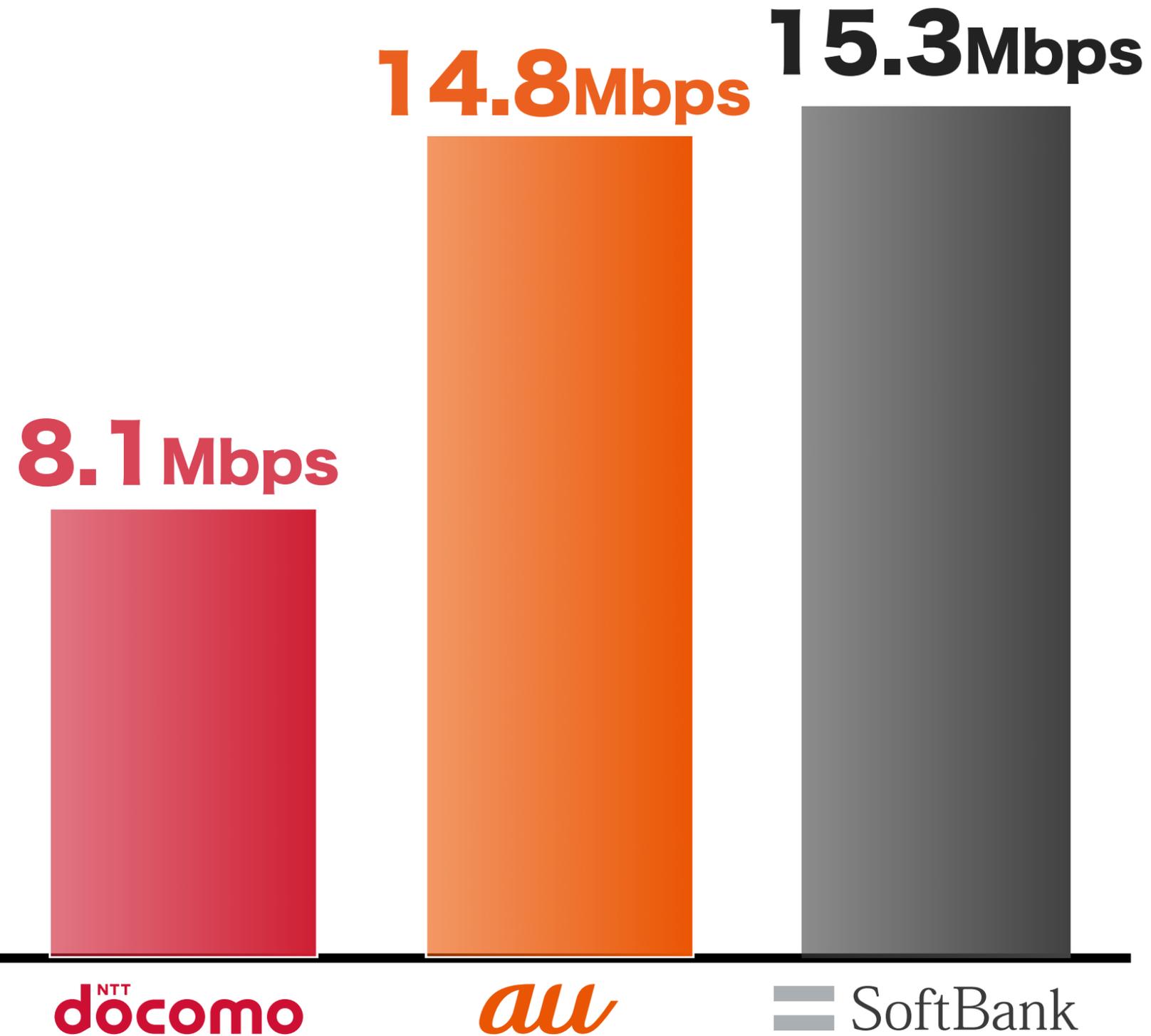
2013年10月



※AXGP(TDD-LTEと高い互換性)の基地局数

Android 平均スループット

SoftBank 4G



iRBBTODAY

Android速度 No.1

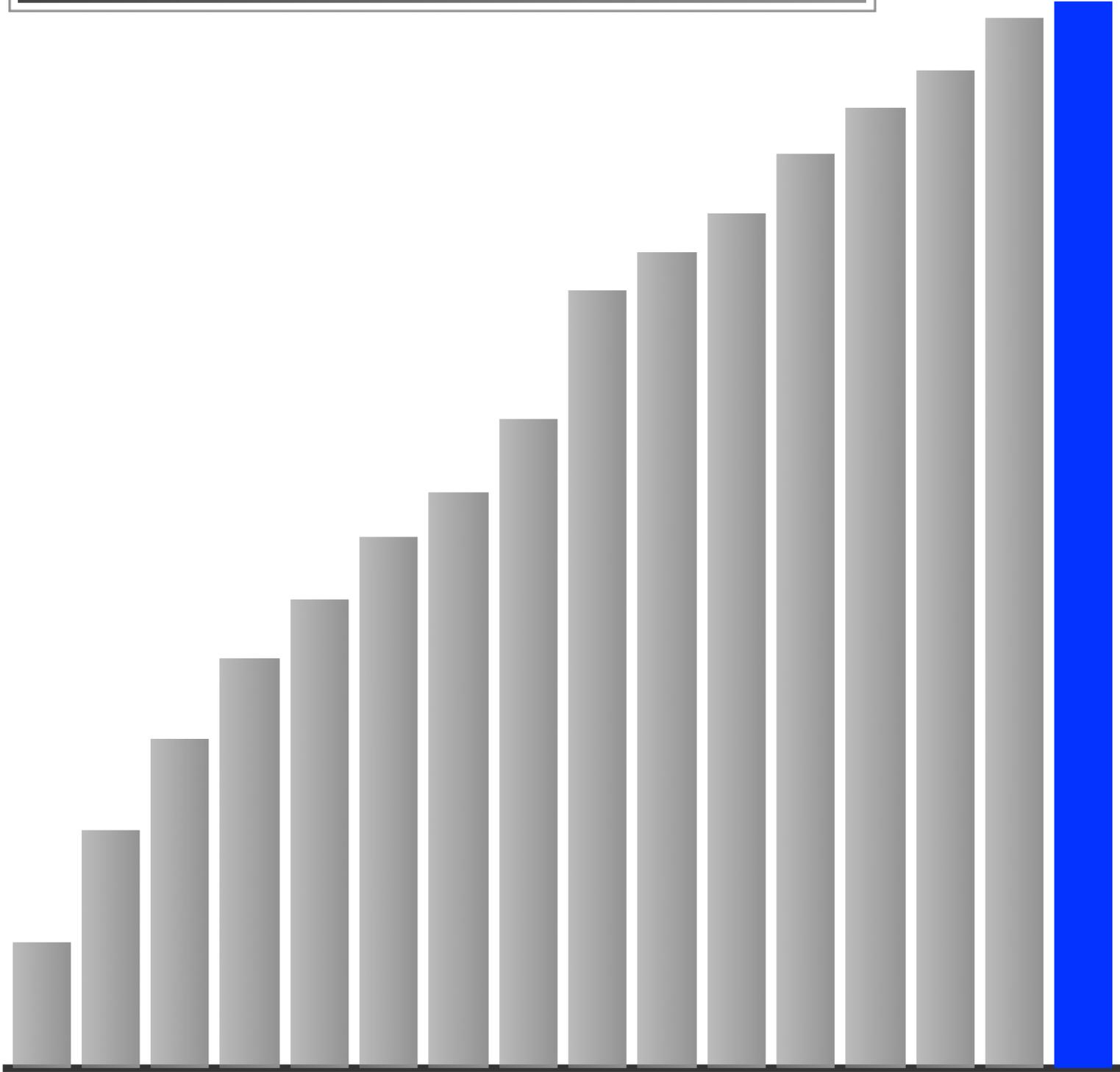


(出所) RBB TODAY(2013年8月29日掲載)
データ期間：2013年4月1日～6月30日
<http://www.rbbtoday.com/article/2013/08/29/111166.html>

FDD-LTE 基地局数

2.9万局

急速に増加



2012年7月

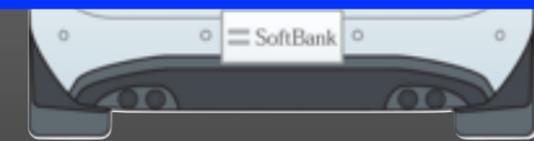
2013年10月



2.1
GHz

SoftBank

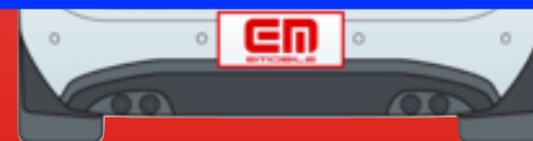
75Mbps



1.7
GHz



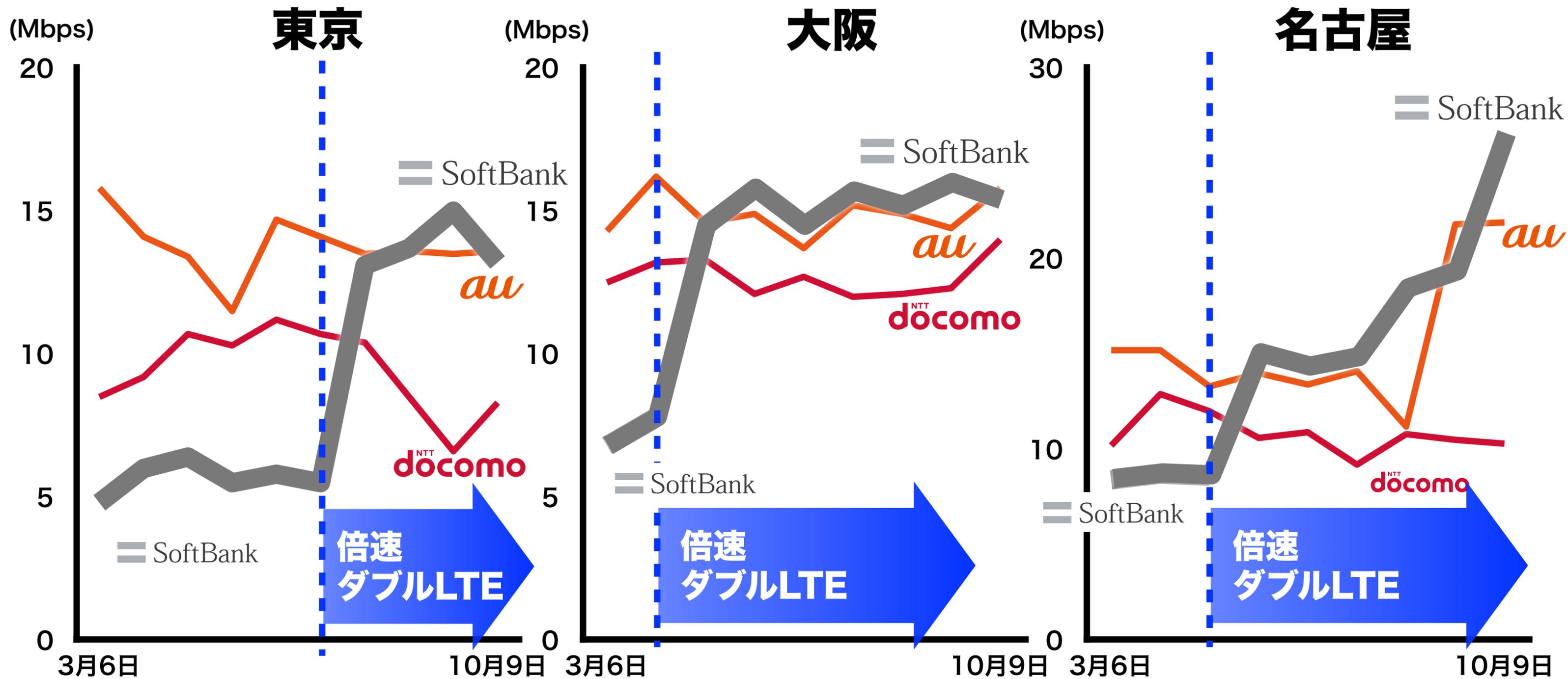
75Mbps



倍速ダブルLTE

ダウンロード速度

SoftBank 4G LTE



ソフトバンクモバイル調べ

NTTドコモのGalaxy SIII α、auのGalaxy SIII Progre、ソフトバンクのiPhone 5で1カ所当たり3回測定した平均値。

iPhone 5c 速度1位の駅数

[下り平均速度]

427^冠駅 (500駅中)

 Cross Marketing

500駅調査で No.1

27^駅

46^駅







(出所) Cross Marketing (2013年9月30日)
1日の乗降客数 全国上位500駅における調査

iPhone 5c 下り平均速度

11.9Mbps



5.8Mbps



docomo

6.7Mbps



au



SoftBank

Cross Marketing

500駅調査で
No.1

(出所) Cross Marketing (2013年9月30日)
1日の乗降客数 全国上位500駅における調査

高速通信をもっとつながりやすく

トリプルLTE 来春開始

900
MHz

+

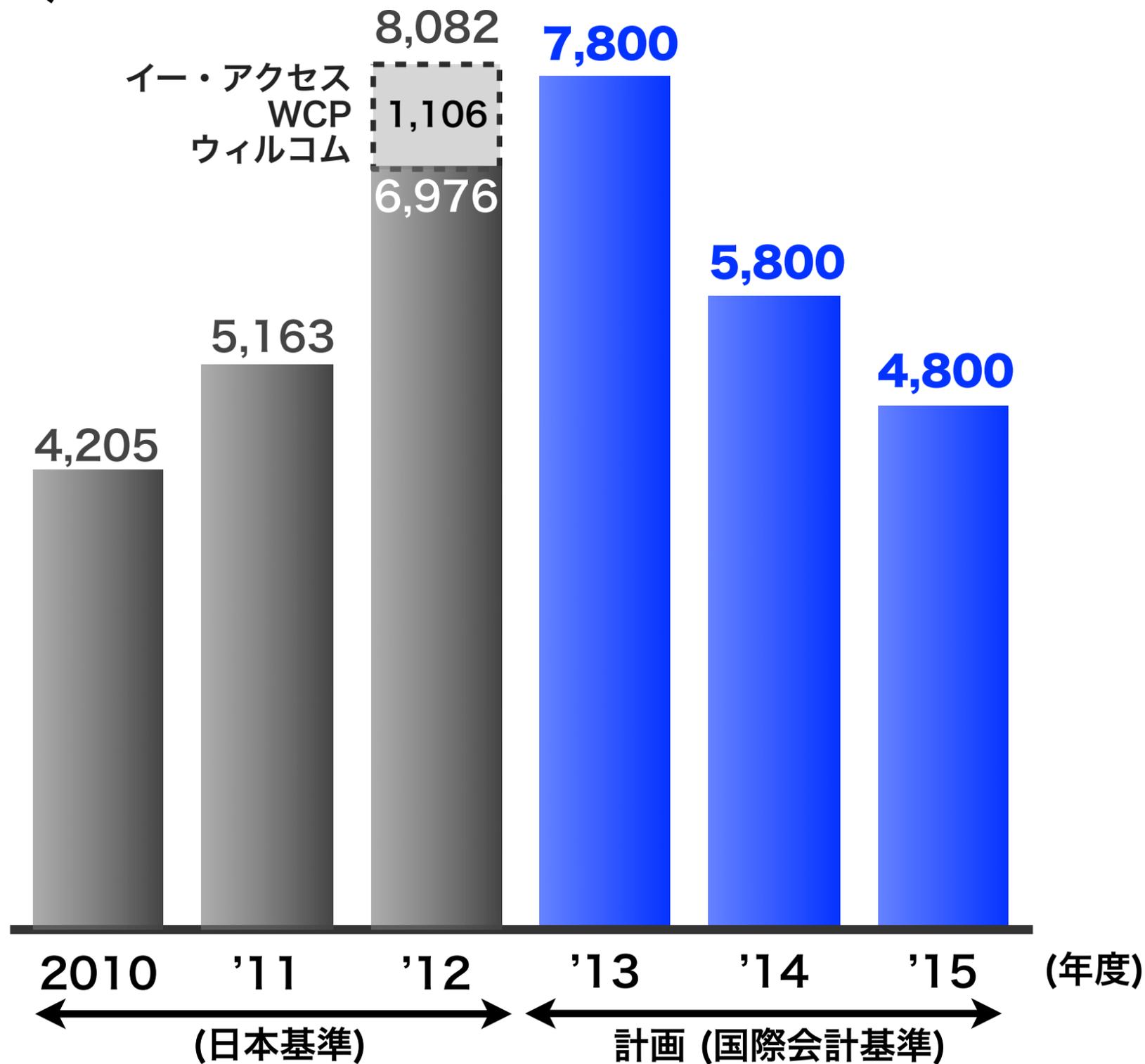
1.7
GHz

+

2.1
GHz

連結設備投資(国内)

(億円)



設備投資を前倒し



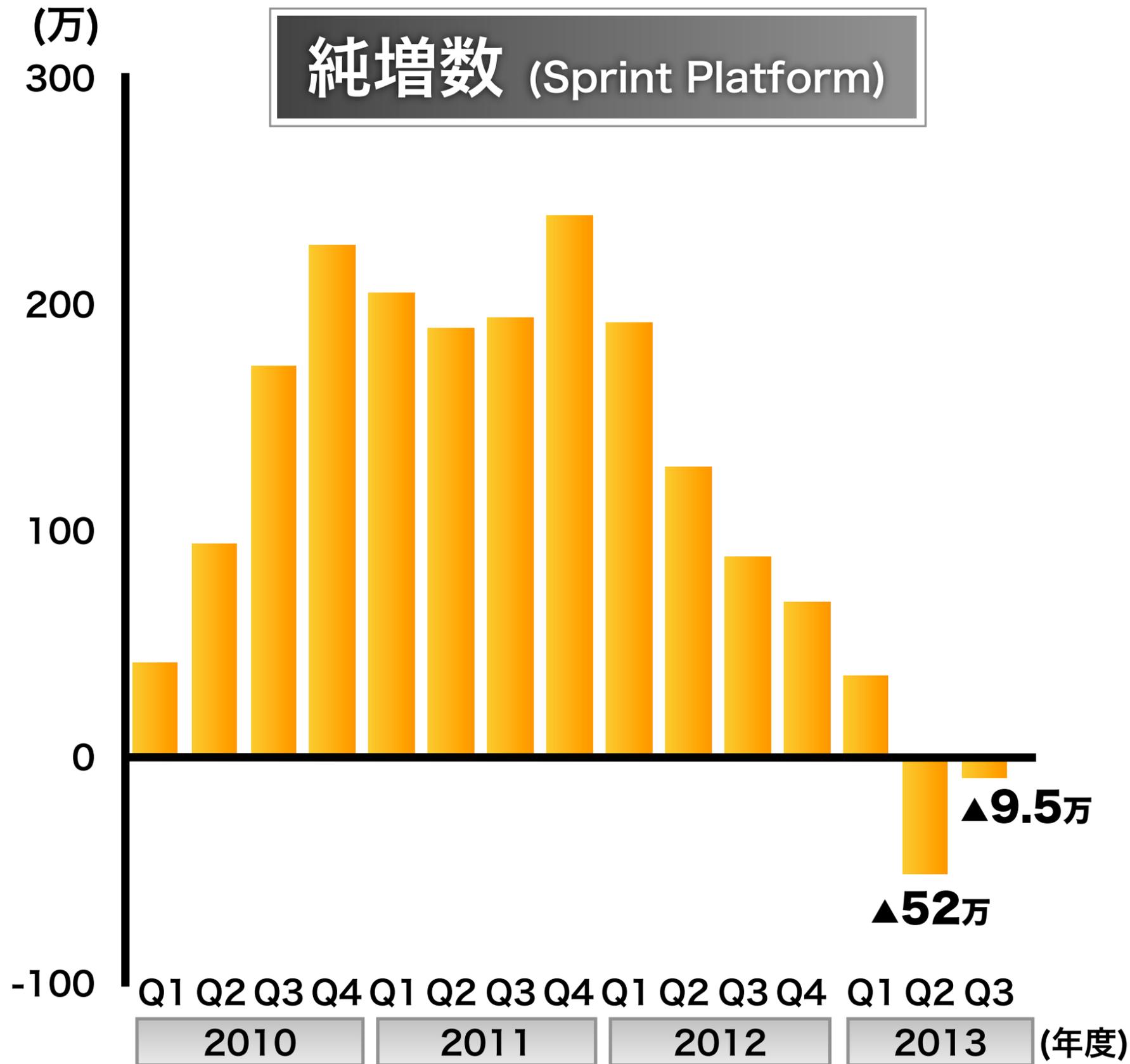
※2012年度はヤフオクドーム関連を除く
 ※Sprintの設備投資除く
 WCP: Wireless City Planning

Sprint®



反転へ

純増数 (Sprint Platform)

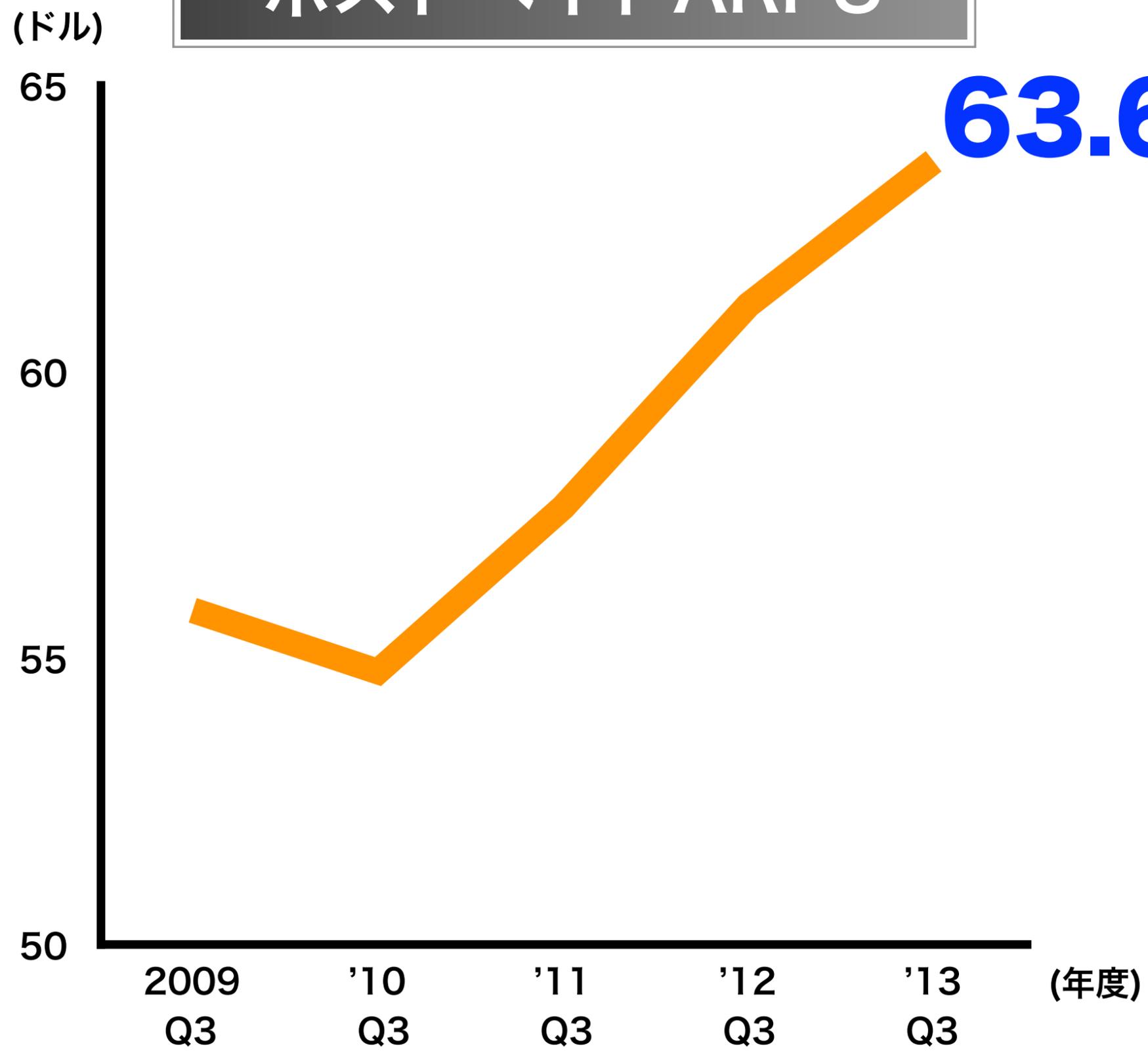


反転傾向



(出所) Sprint Corporation 開示資料(U.S. GAAP)

ポストペイドARPU



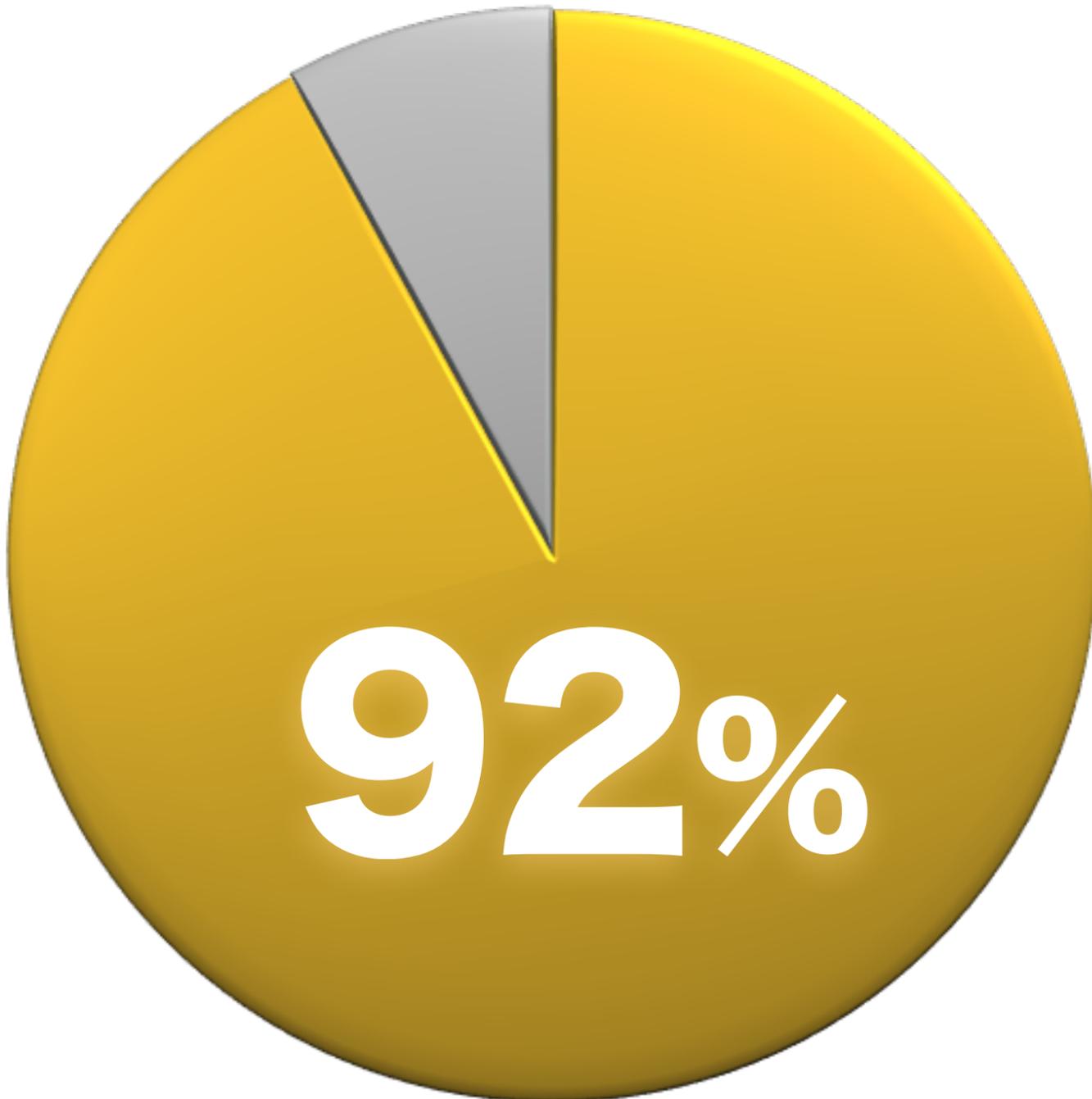
63.69ドル

過去最高



※Total Retail Postpaid ARPU
(出所) Sprint Corporation 開示資料(U.S. GAAP)

販売に占めるスマホ比率(13年度Q3)



過去最高

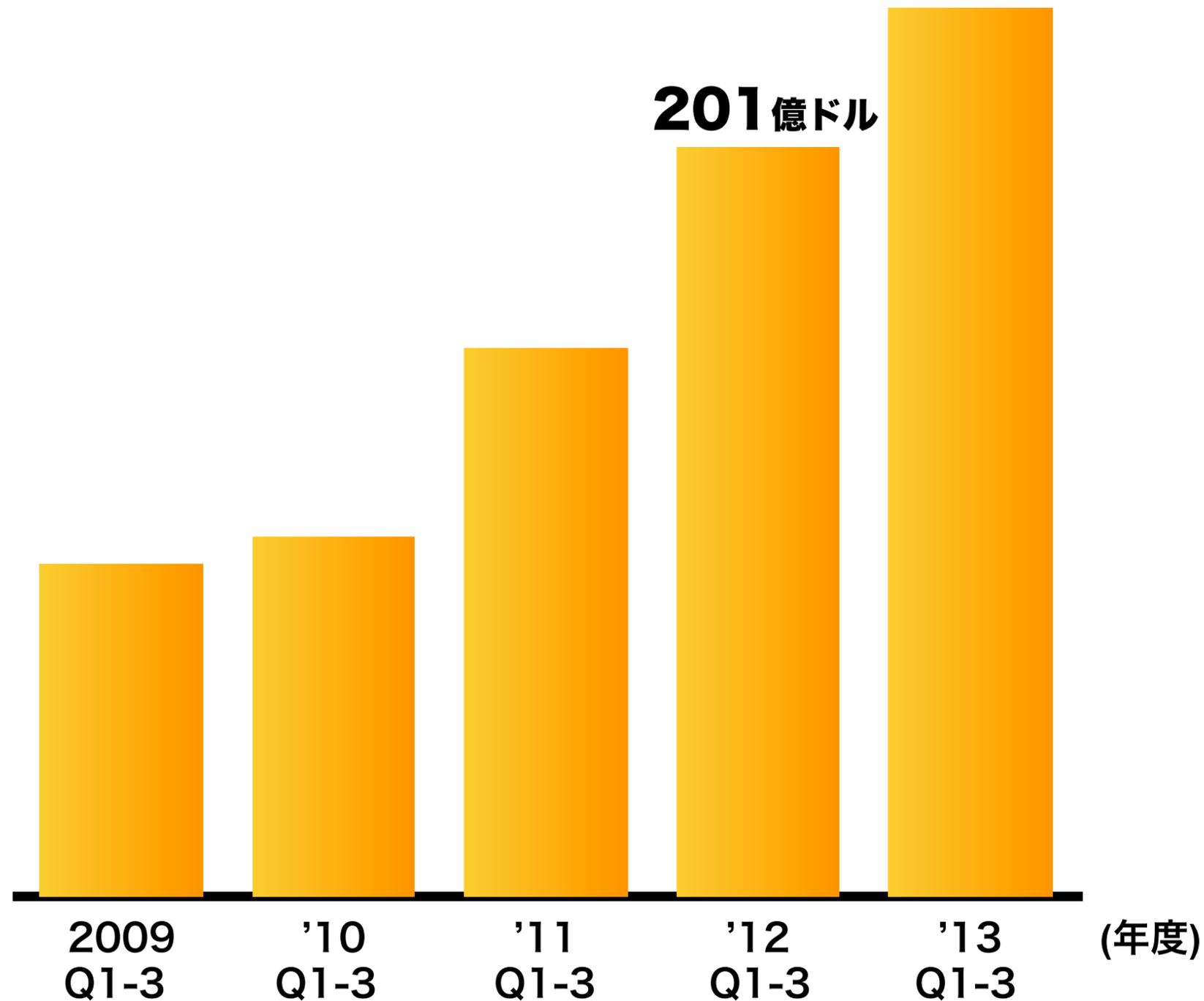


※Sprint Platformにおける携帯電話端末販売(ポストペイド契約)に占めるスマートフォンの割合(タブレット、モバイルデータ通信端末などを除く)
(出所) Sprint Corporation 開示資料を基に当社作成

サービス売上
(Sprint Platform)

215億ドル

201億ドル



順調に増加

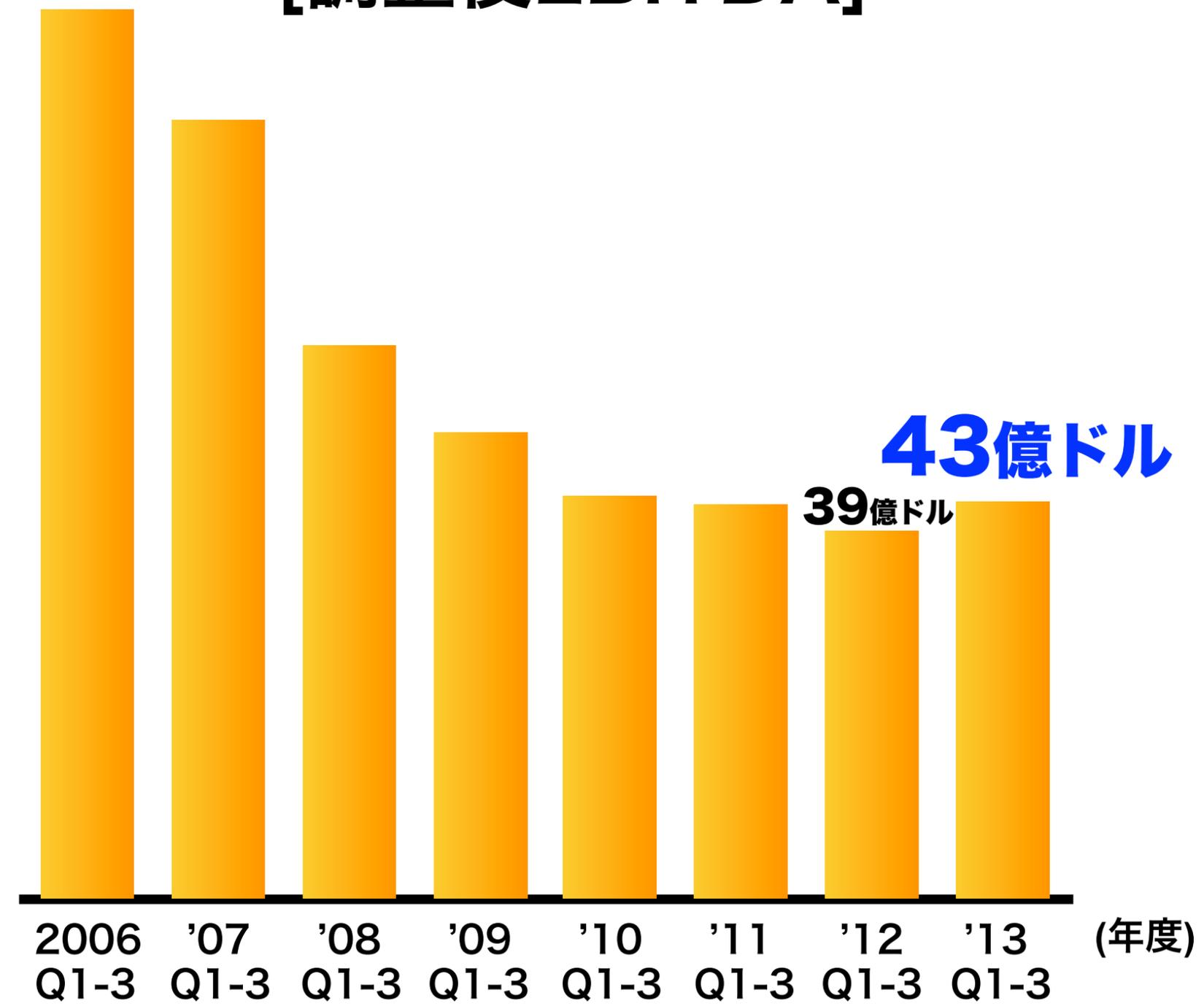


(出所) Sprint Corporation 開示資料(U.S. GAAP)
Sprint Corporationの1月～9月期

営業利益(償却前)

[調整後EBITDA]

反転へ

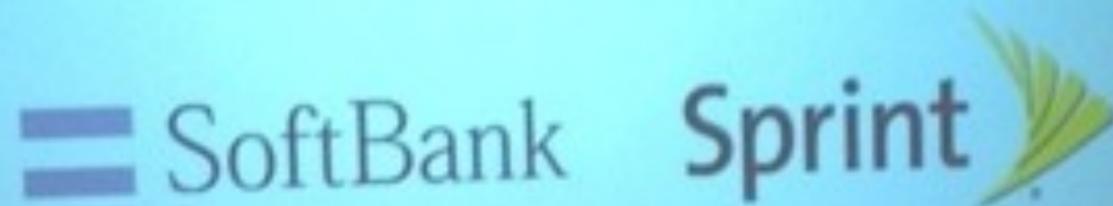


(出所) Sprint Corporation 開示資料(U.S. GAAP)
Sprint Corporationの1月~9月期

さらなる成長への戦略

1. ネットワーク改善
2. 営業費用の削減
3. 端末調達コストの削減
4. 営業の強化

One Team, One Vision



94

Sprint幹部向けスピーチ

(2013年9月 Sprint本社にて)



One Team, One Vision

 SoftBank

Sprint



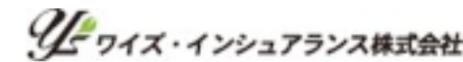


インターネット企業 1,300社



Indival

USTREAM



SB Creative
= SoftBank Group



= SoftBank Technology

SUPERCCELL



SB Human Capital
= SoftBank Group



inMOBI

ValueCommerce/



PS Communications



= SoftBank
China & India Holdings

One Team, One Vision

SB Players
= SoftBank Group



YAHOO! JAPAN



淘宝网 Taobao.com



TVBank

SB Frameworks
= SoftBank Group



SoftBank

Sprint



= SoftBank Korea
B³ Broadband

= SB Energy



= SoftBank
Payment Service

WIRELESS CITY PLANNING



SB Media Holdings
= SoftBank Group



= SoftBank
Ventures Korea

SB CK
= SoftBank Group

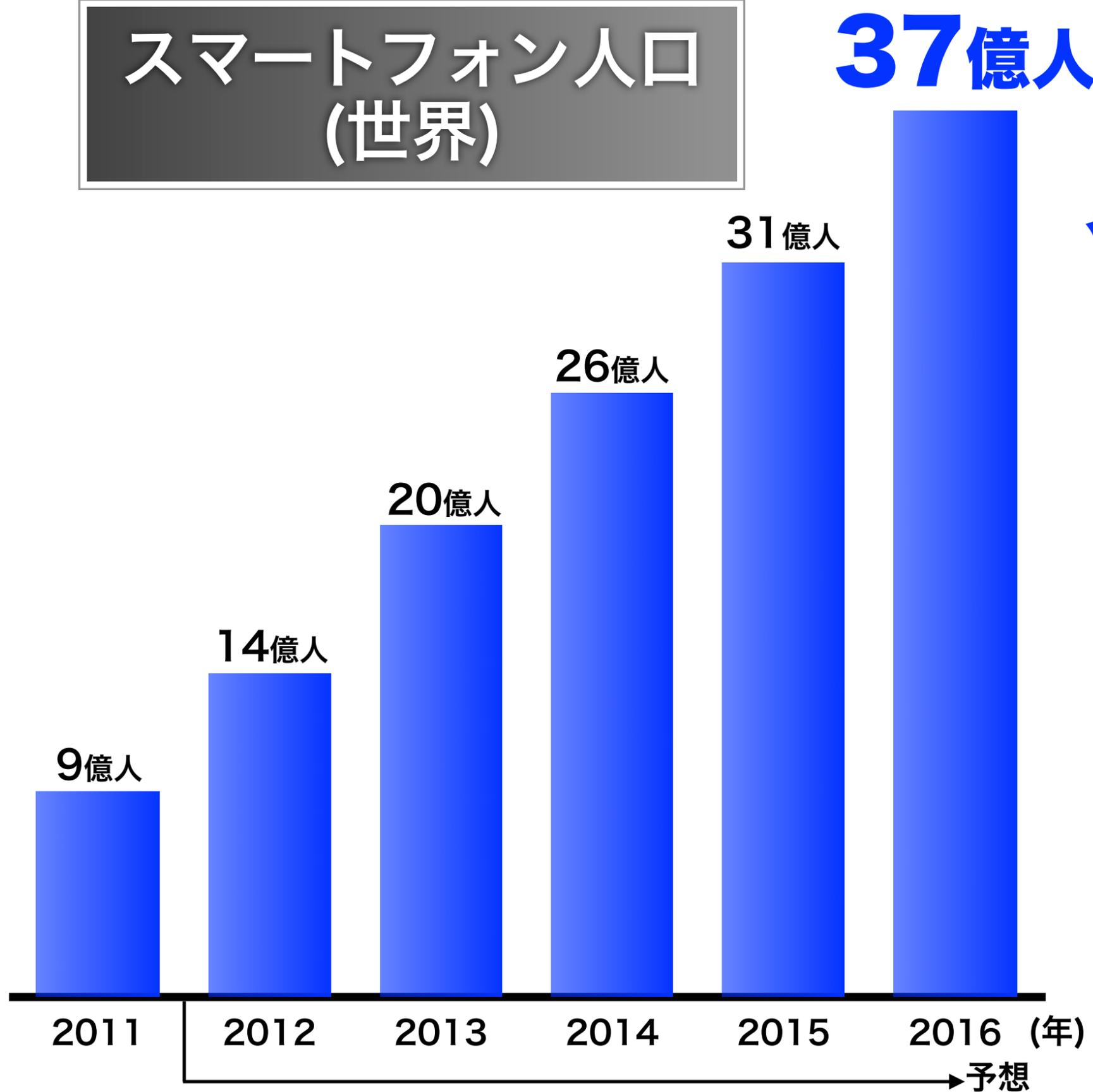


TELECOM EXPRESS CO.,LTD. = SoftBank Telecom Partners



スマホホ時代の コンテンツツNo.1へ

スマートフォン人口 (世界)



モバイル インターネット時代 本格到来



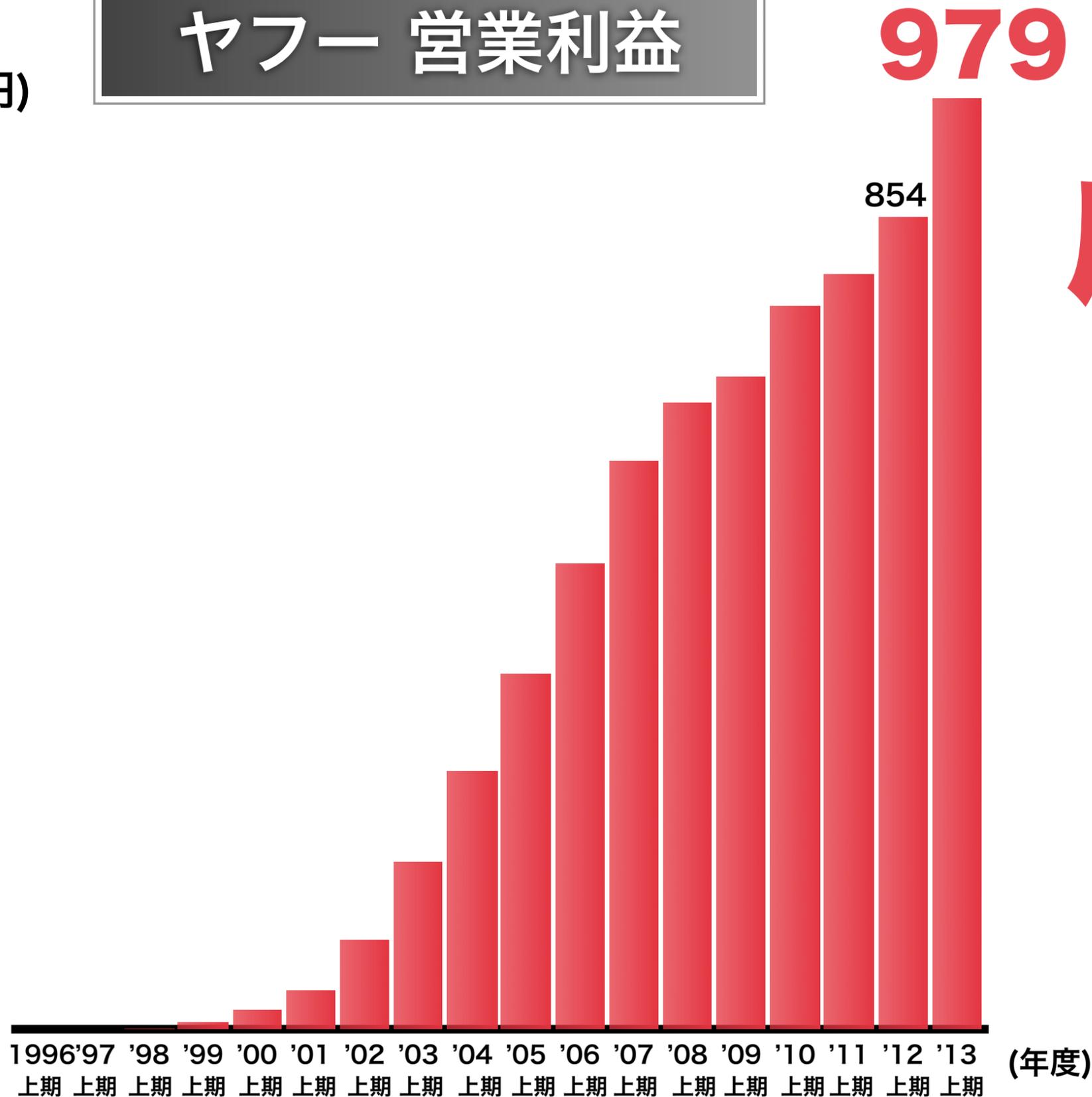
(出所) シード・プランニング報道発表資料(2012年7月26日)

イーコマース

世界No.1へ

ヤフー 営業利益

(億円)



成長が再加速
15%増益



※ヤフー(株)営業利益 (日本基準)



(2013年10月7日発表)

YAHOO! ショッピング
JAPAN

ヤフオク!

YAHOO! 予約 飲食店
JAPAN

毎月の出店料

売上ロイヤルティ
(システム手数料)

無料

毎月の出店料

出品時の手数料
買い手の入札

無料

予約成立時

サービス利用料

無料



(2013年10月7日発表)



顧客への
メール送信

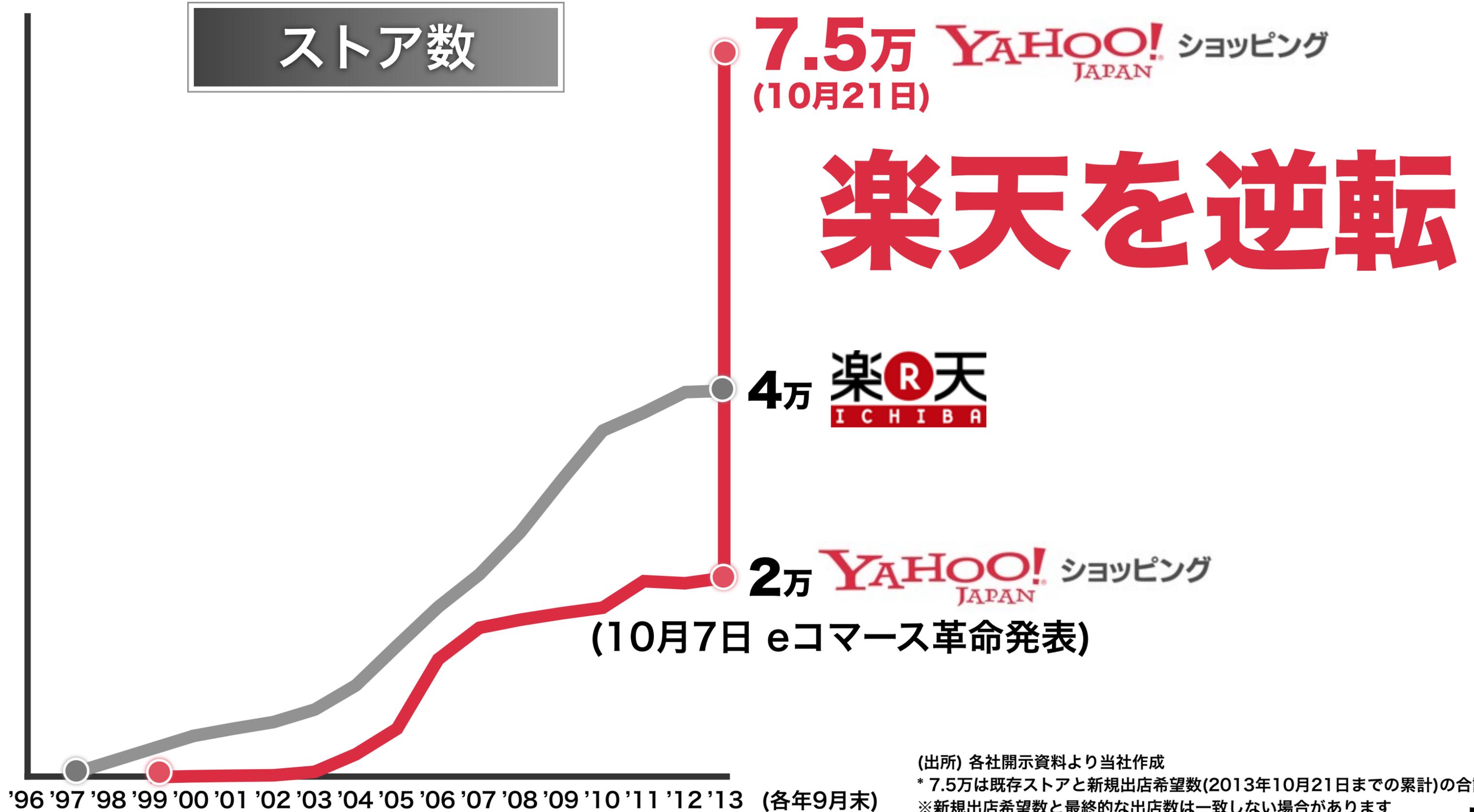
自由



自社サイト
送客

自由

ストア数



7.5万 YAHOO! ショッピング
JAPAN
(10月21日)

楽天を逆転

4万 楽^R天
I C H I B A

2万 YAHOO! ショッピング
JAPAN

(10月7日 eコマース革命発表)

(出所) 各社開示資料より当社作成

* 7.5万は既存ストアと新規出店希望数(2013年10月21日までの累計)の合計

※新規出店希望数と最終的な出店数は一致しない場合があります

出店申込(1日当たり)

ヤフオク!

30

出店申込が
30倍に

1

通常時

eコマース革命 発表翌日
(10月8日)

※通常時のヤフオク!の出店申込数を1とした指数

201X年度までに

商品数No.1

EC流通総額No.1

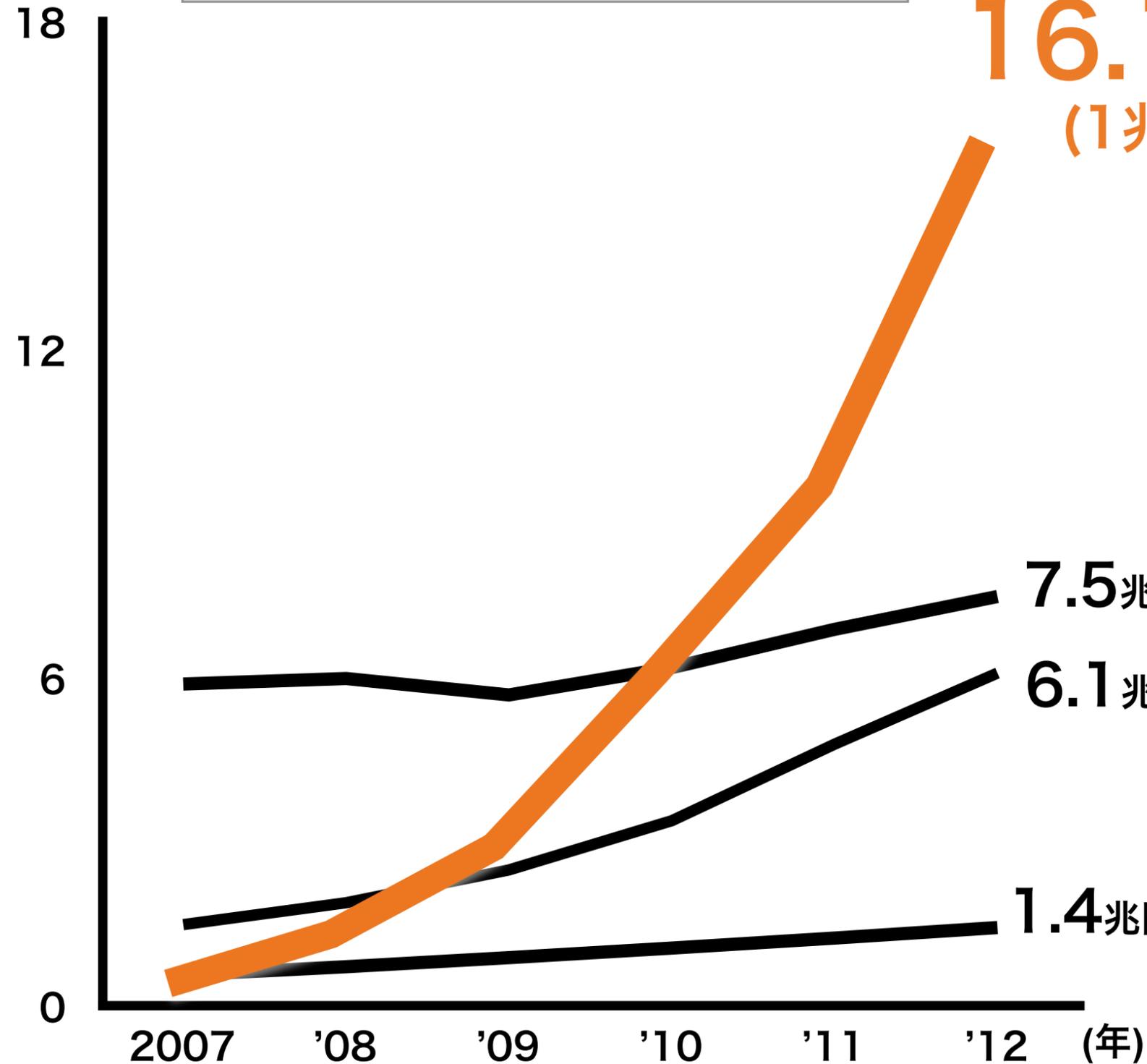
2013年現在

商品数 **No.1**

EC流通総額 **No.1**

取扱高

(兆円)



16.1兆円 淘宝网
(1兆元) Taobao.com

急成長

7.5兆円 ebay (時価総額 6.7兆円)

6.1兆円 amazon.com (時価総額 16.4兆円)

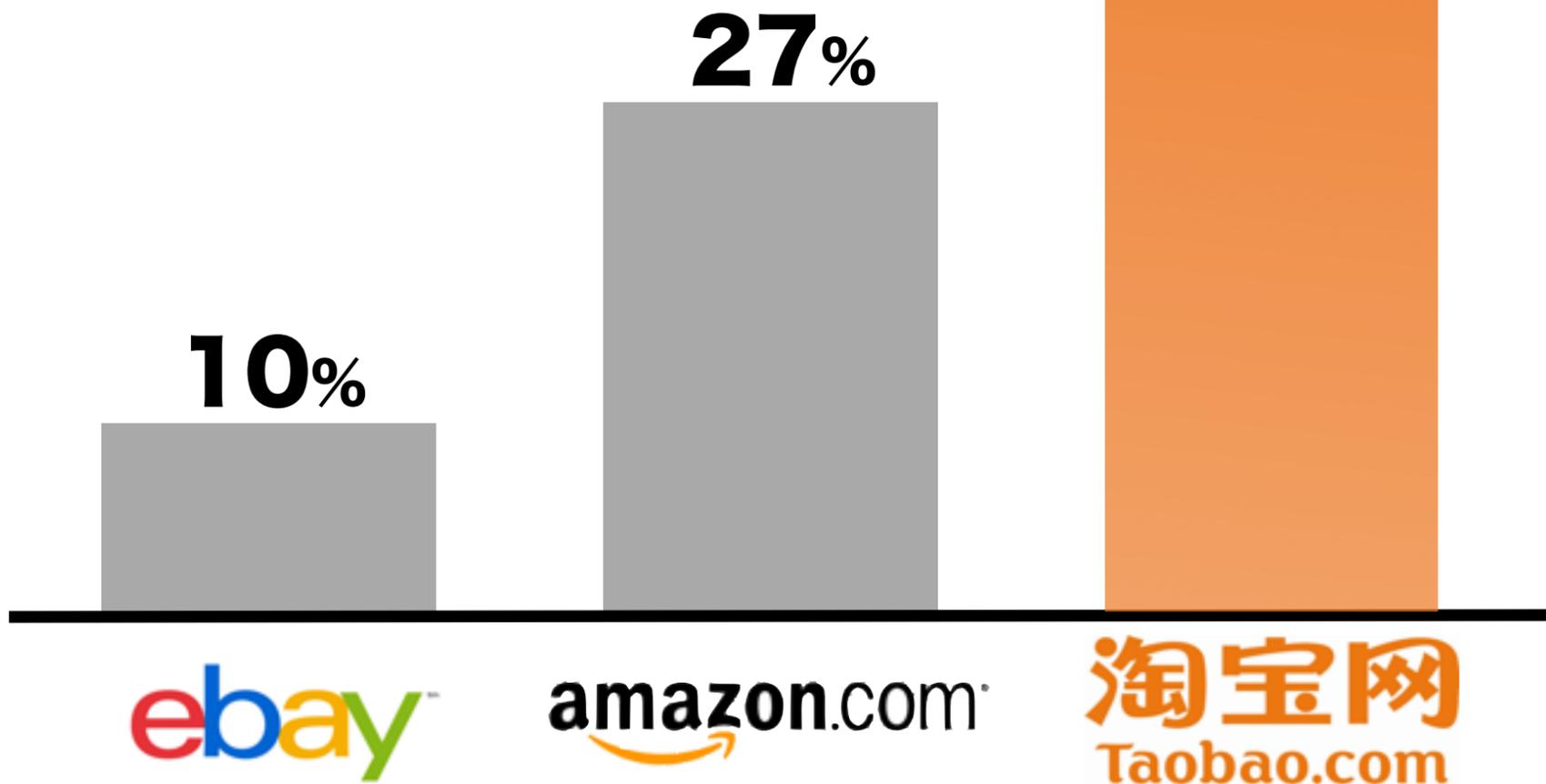
1.4兆円 楽天 (時価総額 1.8兆円)

(出所) 各社開示資料を基に当社作成(1ドル=100円で換算)
Amazon.com: 連結売上高, eBay: マーケットプレイスセグメントの総取扱高
楽天: 国内EC流通総額

取扱高増減率
(前期比)

64%

取扱高成長率
No.1



(出所) 各社開示資料を基に当社作成(2011年および2012年)
Amazon.com: 連結売上高、eBay: マーケットプレイスセグメントの総取扱高

純利益(税引後)

[半期]

1,376億円

前期比2.8倍

494億円

年度	純利益(税引後) [半期]
'08 1~6月期	-
'09 1~6月期	-
'10 1~6月期	494億円
'11 1~6月期	-
'12 1~6月期	-
'13 1~6月期	1,376億円



(出所) Yahoo! Inc.開示資料を基に当社作成
1ドル=100円で換算
アリババグループに帰属する純利益

純利益増減率
(前期比)

179%

純利益成長率
No.1

4%



-45%

amazon.com

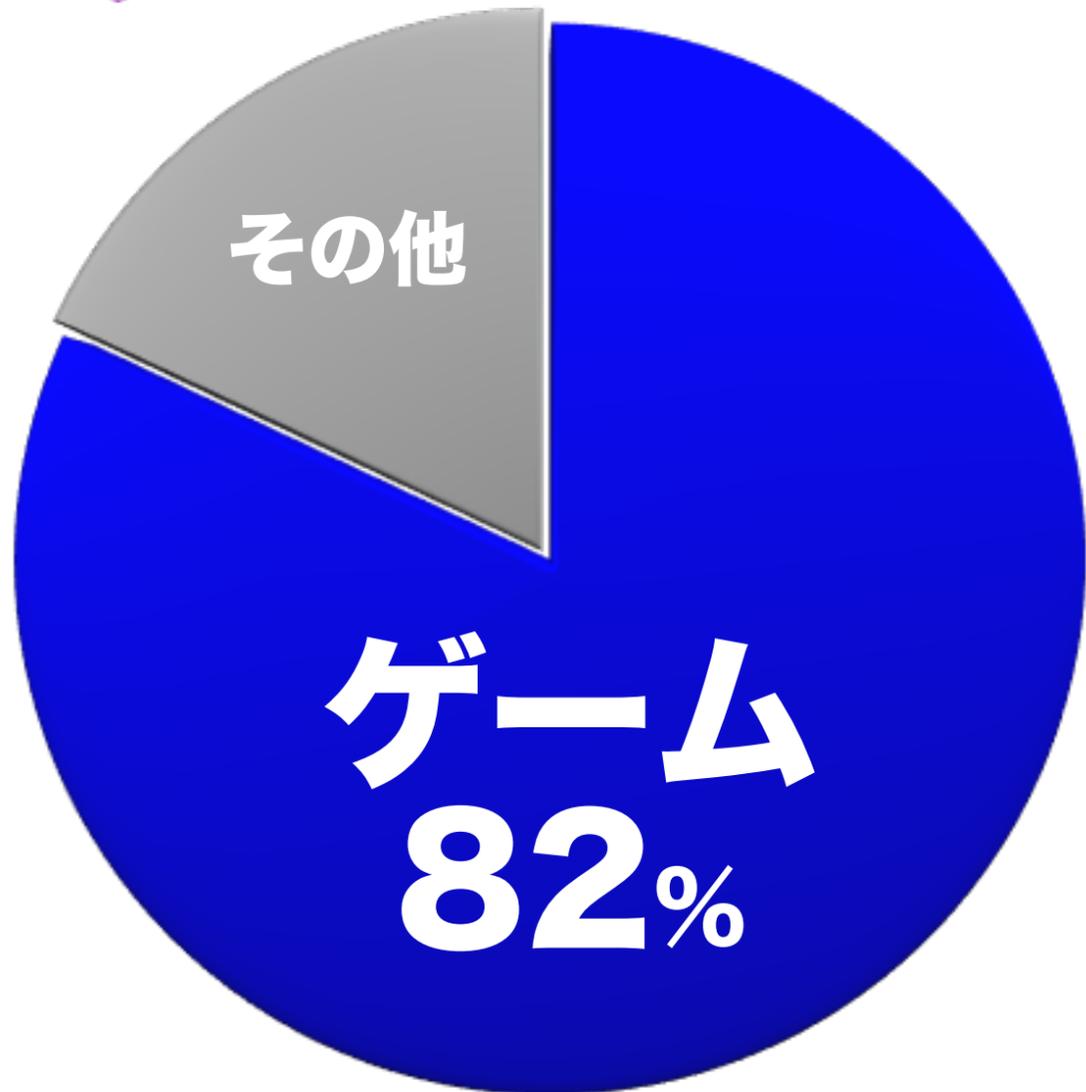
ebay

Alibaba Group
阿里巴巴集团

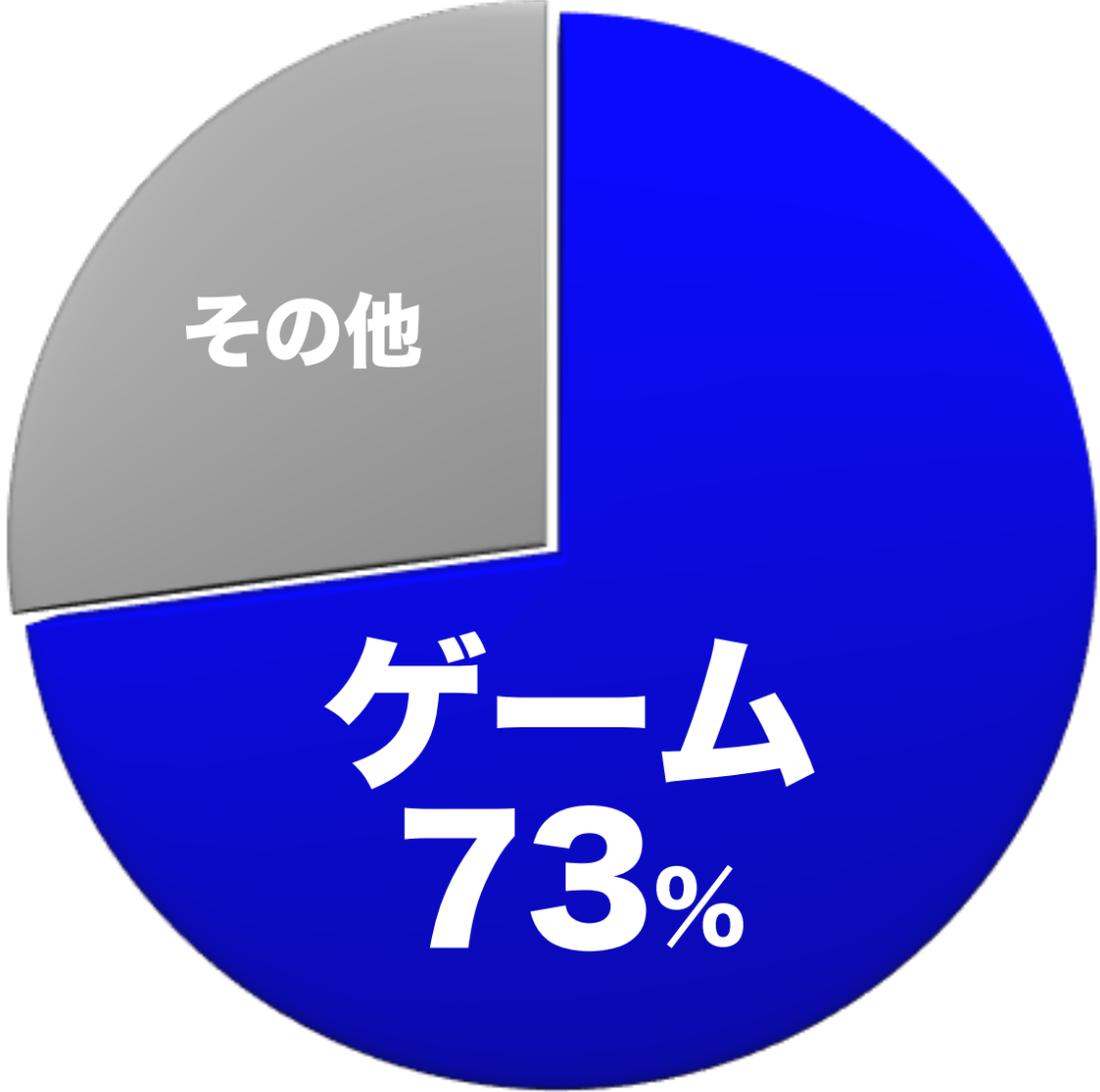
(出所) 各社開示資料より当社作成
2012年1-6月期および2013年1-6月期の比較

ゲームを制するものが
スマホコンテンツを制する

アプリ売上の内訳(世界)



App Store



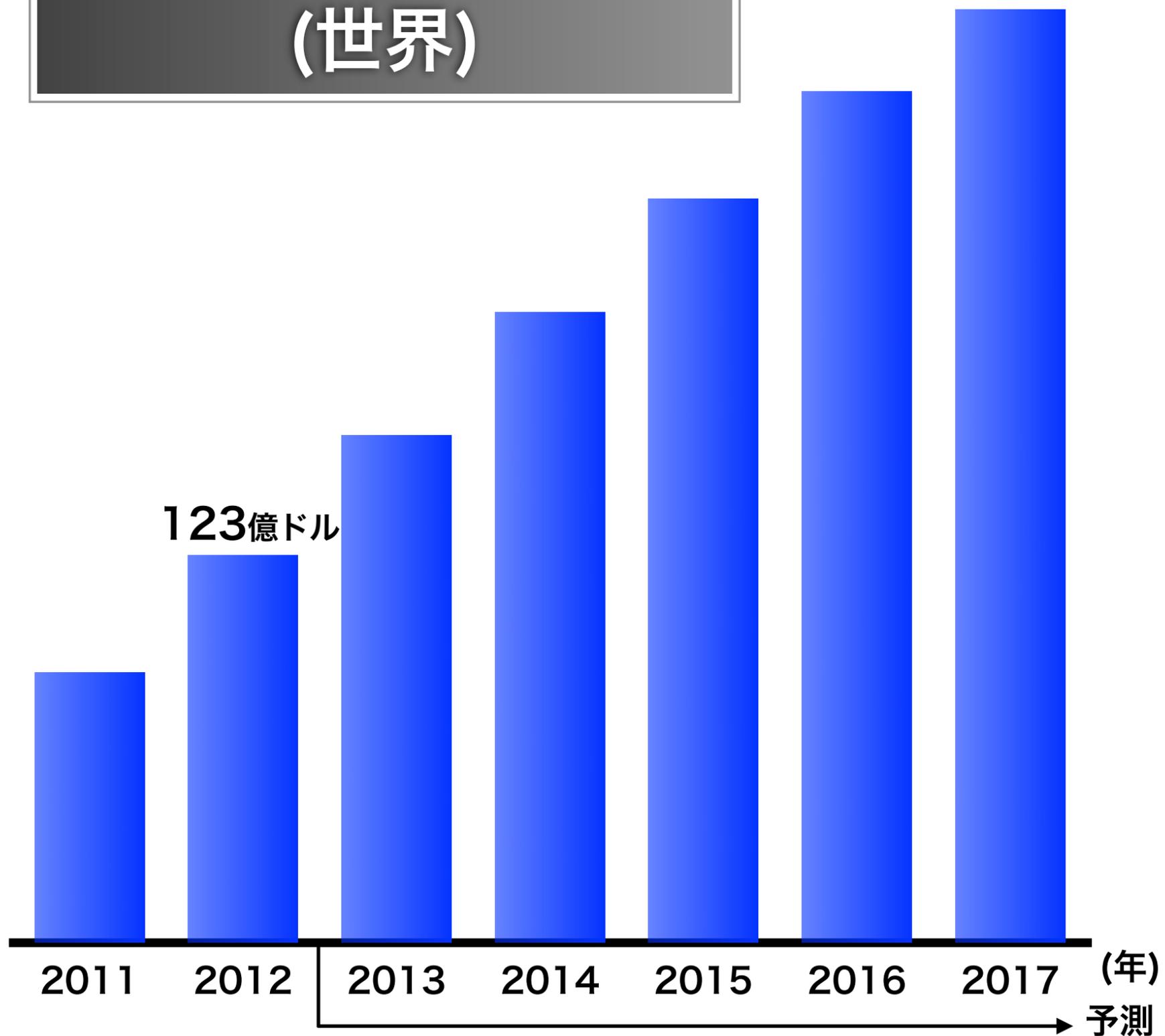
最大のスマホコンテンツはゲーム

(出所) App Annie and IDC "Portable Gaming Spotlight, 2Q13"(Share of App Store Consumer Spending)を基に当社作成 80

モバイルゲーム市場 (世界)

296億ドル

モバイルゲーム市場 急成長



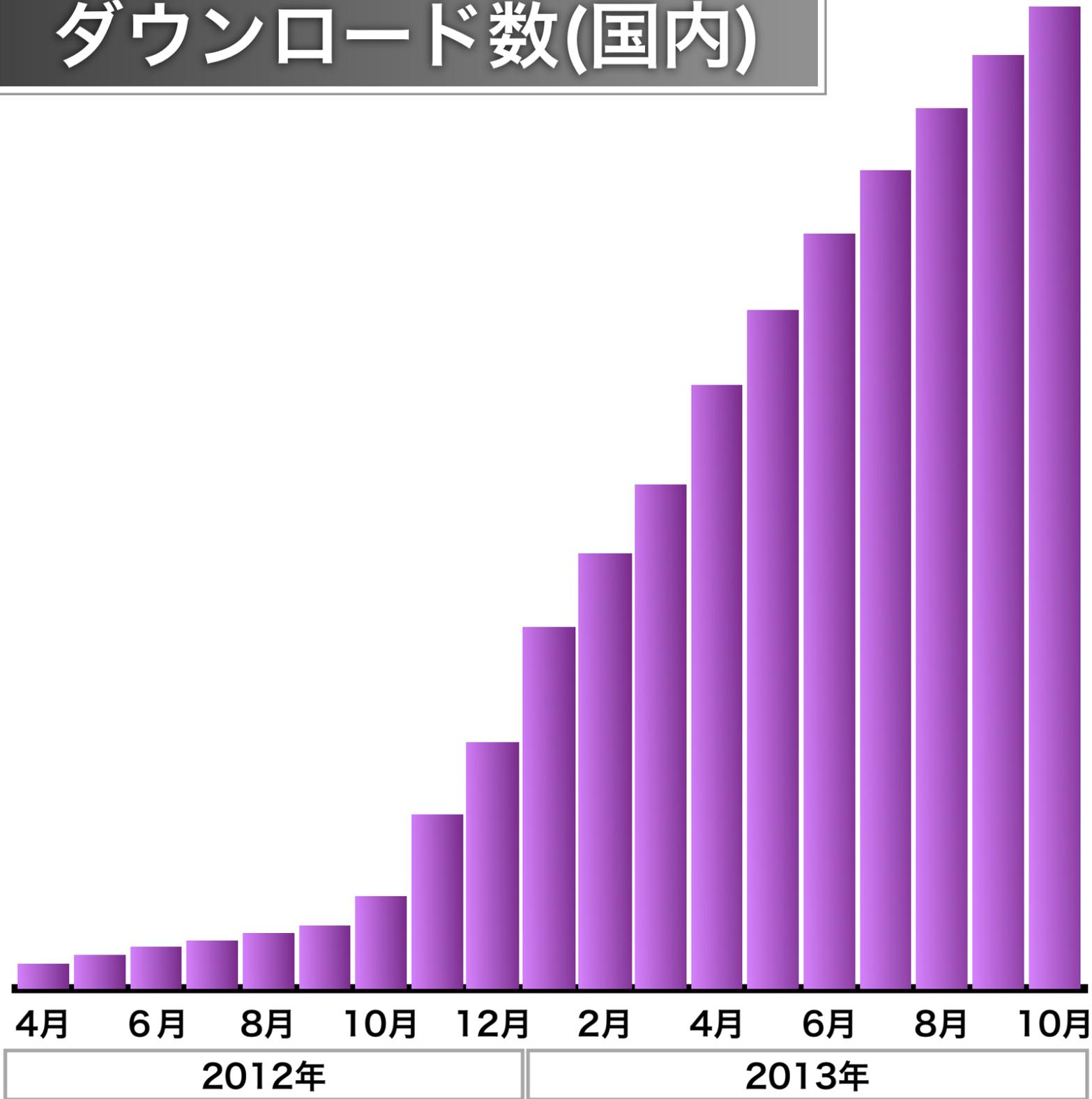
(出所) IDG

スマホゲーム

世界No.1へ

パズル&ドラゴンズ
ダウンロード数(国内)

2,000万超



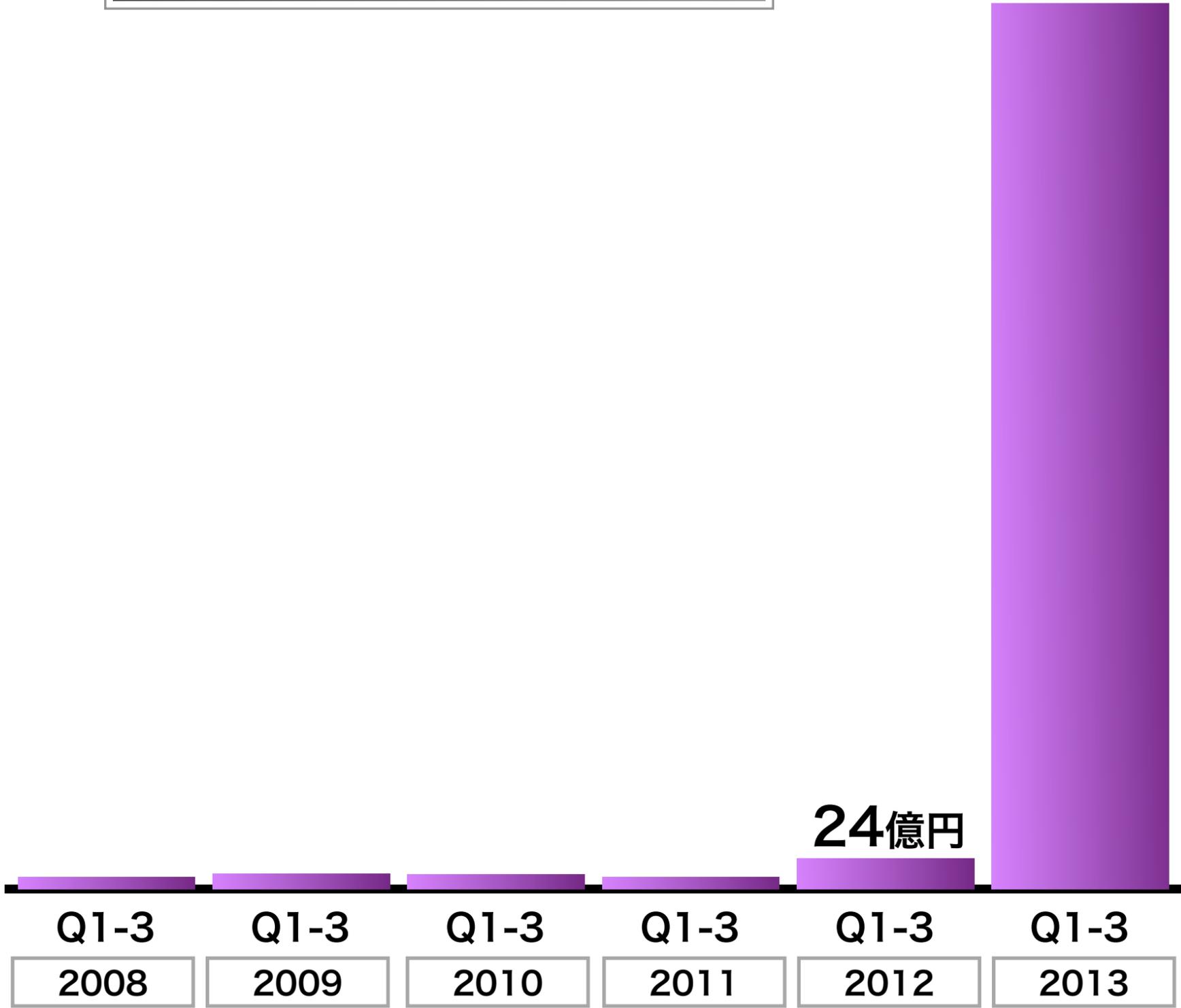
順調に拡大中
(海外でも200万突破)



ガンホー 営業利益

685億円

営業利益
前期比 28倍



(年度) ※ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)営業利益 (日本基準)



**SUP
ERC
ELL**



**売上世界No.1
スマホゲーム会社**

ストラクチャー

＝ SoftBank



80%
(12.24億ドル)

20%
(3.06億ドル)

買収SPC(特別目的会社)

51% (15.3億ドル)

Supercell



**SUP
ERC
ELL**

Ilkka Paananen

CEO

**SUP
ERC
ELL**

The Best People Make the Best Games





Our Mission

Supercell aims to be the first truly global games company and the #1 games company worldwide



#1 on iOS with only Two Games

#1 iOS

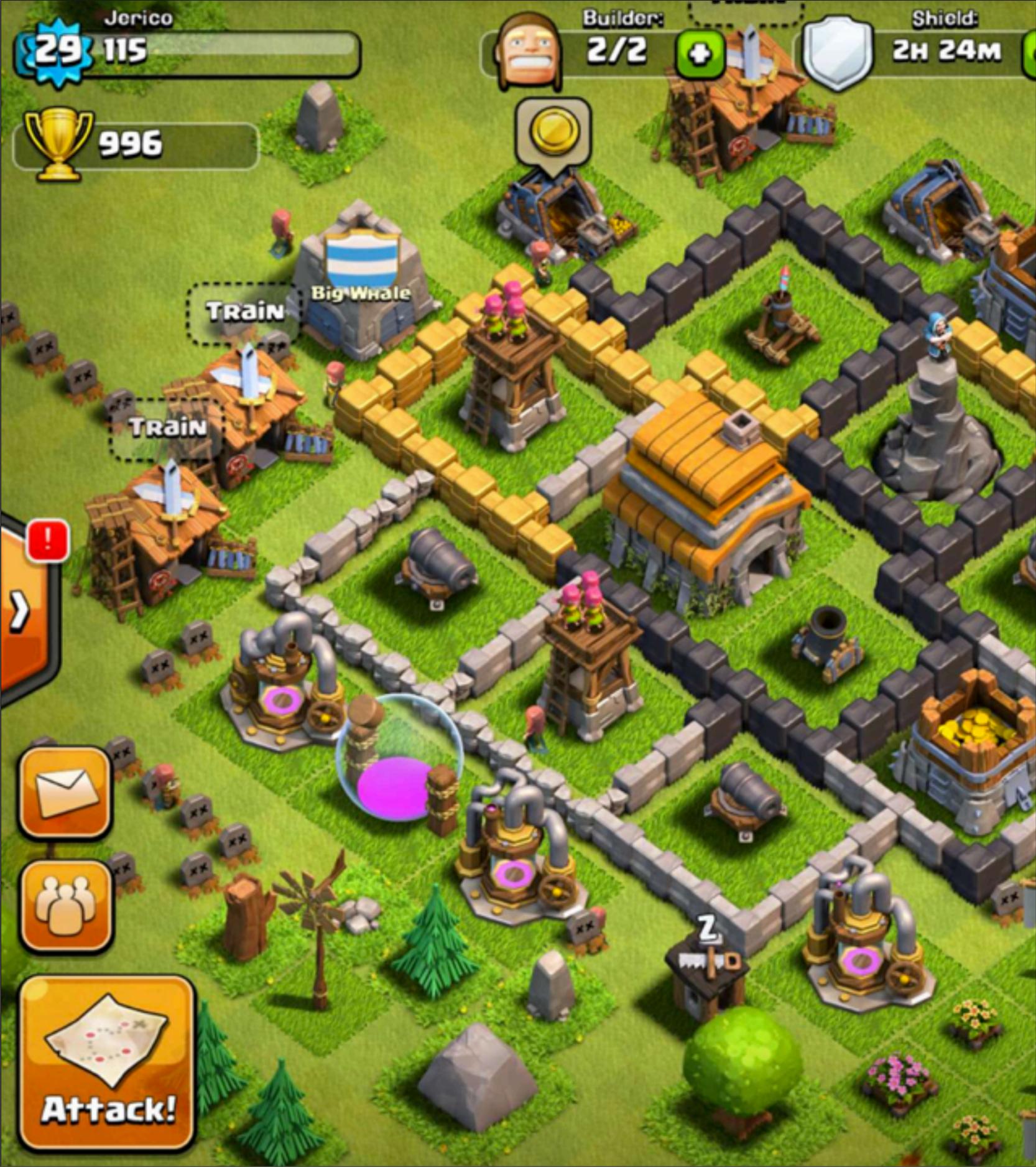
- #1 iOS game publisher by game revenue in August 2013



- Reached #1 in 139 countries



- Reached #1 in 102 countries



**SUP
ERC
ELL**



**CLASH
of CLANS**

No. 1
in 139 countries

Source: App Annie
Clash of Clans: Highest Grossing Game Ranking for iPad

**SUP
ERC
ELL**



No. 1
in 102 countries

Source: App Annie
Hay Day: Highest Grossing Game Ranking for iPad



Video

iOS
Game Apps Revenue Global Ranking

SUP
ERC
ELL

Rank	Publisher/Game
1	 Supercell Clash of Clans
2	 King Candy Crush Saga
3	 GungHo Online Entertainment, Inc. Puzzle & Dragons
4	 Supercell Hay Day
5	 Electronic Arts The Simpsons™: Tapped Out

Megahit on iOS



Created by SoftBank Corp. based on App Annie, Top Publishers by Monthly Game Revenue iOS August 2013

Top Publishers by Monthly Game Revenue (iOS)

	Feb.	Mar.	Apr.	May	June	July	Aug.
1							
2	 GungHo <small>Online Entertainment, Inc.</small>	 GungHo <small>Online Entertainment, Inc.</small>	 GungHo <small>Online Entertainment, Inc.</small>	 GungHo <small>Online Entertainment, Inc.</small>	 King.com	 King.com	 King.com
3	 Electronic Arts	 Electronic Arts	 King.com	 King.com	 GungHo <small>Online Entertainment, Inc.</small>	 GungHo <small>Online Entertainment, Inc.</small>	 GungHo <small>Online Entertainment, Inc.</small>
4	 King.com	 King.com	 Electronic Arts	 Electronic Arts	 Electronic Arts	 Electronic Arts	 Electronic Arts

No. 1 for 7 consecutive months

Launched on Android (Oct. 7, 2013)



**Top-10 in two weeks
from launch in both
U.S. and Japan**

Making history

 SoftBank

**SUP
ERC
ELL**

スマホゲーム 世界No.1へ



SoftBank

**SUP
ERC
ELL**



世界No.1 携帯卸売会社

- 100以上のベンダー
- 200以上のキャリア
- 50,000以上の小売店

ストラクチャー

SoftBank

マルセロ・クラウレ氏
(Brightstar 創業者兼CEO)

70%*
(当初57%)



30%*
(当初43%)



* ワラント行使後 (ワラントは5年間で段階的に実施)

※本取引の完了は関連当局の承認が条件。

詳細は2013年10月19日付のプレスリリースを参照。

結論

結論

1. 国内事業 さらなる成長へ
2. 米国事業 反転へ

営業利益1兆円へ向け順調

営業利益

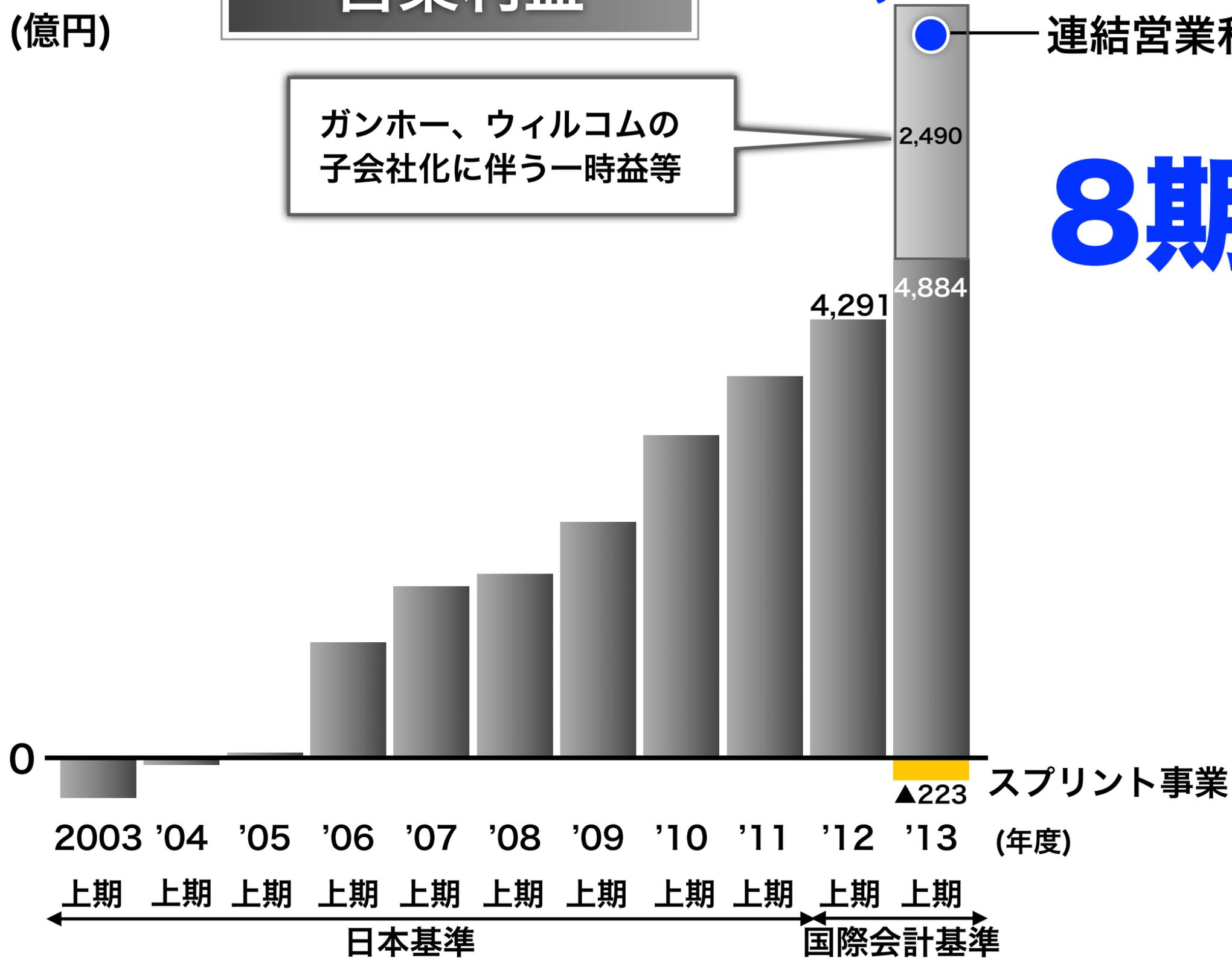
(億円)

ガンホー、ウィルコムの子会社化に伴う一時益等

7,151

連結営業利益

8期連続最高益 67%増



連結業績予想

2014年度 連結業績予想

売上高

7兆円

EBITDA

[営業利益(償却前)]

2兆円

営業利益

1兆円

(一時益含まず)

あらゆる面で世界No.1へ





1. IFRSの適用について

当社は、2014年3月期第1四半期より、従来の日本基準に替えて国際会計基準（IFRS）を適用しています。（移行日：2012年4月1日）
これに伴い2013年3月期（前年度）についてもIFRSに準拠して表示しています。また単位未満を四捨五入で表示しています。（従前は単位未満切捨）

2. 本資料中の用語の定義等について

フリーキャッシュフロー(FCF、純現金収支) : 営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

EBITDA(IFRS) : 売上高 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費 + 減価償却費及び償却費

EBITDA(日本基準) : 営業損益+減価償却費+のれん償却費

有利子負債(IFRS) : 借入金+社債+リース債務+割賦購入による未払金+コマーシャル・ペーパー+優先出資証券

有利子負債(日本基準) : 借入金+社債+コマーシャルペーパー。リース債務を含まず。

純有利子負債 : 有利子負債-手元流動性

ARPU (Average Revenue Per User) : 1 契約当たりの月間平均収入 (10円未満を四捨五入して開示)。

ARPU (通信モジュール除く) = (データ関連収入 (通信モジュール除く) + 基本料・音声関連収入など (通信モジュール除く)) ÷稼働契約数 (通信モジュール除く)

「過去最高」「最高益」は、当社が連結決算を開始した1994年度以降。上期ベース

3. 登録商標・商標について

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、ソフトバンク株式会社または該当する各社の登録商標または商標です。

本資料の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。

- iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。

- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。